

## 第4章 在宅介護実態調査結果

### 1 概況等

#### (1) 介護者の属性

- 世帯類型は、「単身世帯」が20.2%、「夫婦のみ世帯」が23.5%となっています。  
 要介護度別では、「要支援1・2」は「単身世帯」が26.1%、「夫婦のみ世帯」が23.9%、「要介護1・2」は「単身世帯」が20.9%、「夫婦のみ世帯」が24.9%、また、「要介護3以上」は「単身世帯」が11.1%、「夫婦のみ世帯」が19.4%と介護度が高くなるに伴い少なくなっていく傾向にあります。(問1)

表 性別・年齢構成・介護者の本人との関係・介護者年齢・世帯構成

(%)				
性別	(n)	男性	女性	無回答
今回調査	341	32.0	68.0	0.0

(%)											
年齢	(n)	60歳未満	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上	95～99歳	100歳以上	無回答
今回調査	341	1.5	2.9	7.6	15.2	23.2	24.9	17.9	6.2	0.6	0.0

(%)								
介護者の本人との関係	(n)	配偶者	子	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	その他	無回答
今回調査	341	31.8	51.4	10.8	1.0	2.4	2.4	0.3

(%)											
介護者の年齢	(n)	20歳未満	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上	わからない	無回答
今回調査	296	0.3	0.7	2.0	7.1	24.3	29.4	19.9	15.5	0.0	0.7

(%)					
世帯	(n)	単身世帯	夫婦のみ世帯	その他	無回答
今回調査	341	20.2	23.5	56.3	0.0

- 家族等による介護の頻度は、「ほぼ毎日」が63.0%と最も多く、世帯類型別では、「夫婦のみ世帯」の63.8%より「その他」のほうが79.1%と多くなっています。さらに要介護度別では、いずれの世帯類型でも介護度が高いほど「ほぼ毎日」と答えた介護者は多くなっています。(問2)

## (2) 主な介護者が行っている介護

- 主な介護者は「子」が51.4%と最も多く、次いで、「配偶者」の31.8%となっていますが、主な介護者の年齢は「60代」が29.4%、「50代」が24.3%、「70代」が19.9%であり、介護者自身の高齢化が進んでいる状況にあります。(問3、問4)
- 「主な介護者が行っている介護」としては、「その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)」が90.9%と最も多くなっています。主な介護者の就労状況別にみても、いずれの働き方においても「その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)」が8割～9割台と高く、就労状況にかかわらず、日々の在宅生活を支えることになっています。要介護度別では、「要支援1・2」と「要介護1・2」は、「その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)」が多く、「要介護3以上」は、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が多くなっています。(問5)

## (3) 介護のための離職の有無

- 介護者のための離職の有無は、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が87.2%と最も多くなっています。「仕事を辞めた」は5.7%であり、就労を継続しながら介護をしていることがうかがえます。(問6)

## (4) 在宅生活とサービスについて

- 介護保険以外のサービスの利用は少なく、「利用していない」が72.1%であり、利用している中では、「配食」が10.6%となっています。要介護度別では、「要介護3以上」は、「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」の割合が高く、「要支援1・2」は、「見守り、声かけ」と「サロンなどの定期的な通いの場」、「要介護1・2」は、「ゴミ出し」が多くなっています。(問7)
- 在宅生活継続に必要なサービスは、「外出同行(通院、買い物など)」が26.4%、移送サービス(介護、福祉タクシー等)が22.9%、「買い物(宅配は含まない)」が20.2%の順であり、外出への支援を望む声が多くなっています。要介護度別では、本調査対象者は介護度の低い方が多く、「外出同行(通院、買い物など)」の割合が高い結果になっていますが、どの世帯類型でも、「要介護3以上」は、「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」と「見守り、声かけ」が多い結果となっています。(問8)

## (5) 施設入所の検討

- 施設入所については、「検討中」、「申請済み」が22.0%となっています。要介護度別では、いずれの世帯類型も、介護度が高くなるほど、「検討中」、「申請済み」が多くなっています。認知症自立度も同様に、認知度が高くなるほど、多くなる傾向にあります。(問9)

## (6) 訪問診療の利用の有無

- 訪問診療の利用は、「利用している」が13.8%となっていますが、就労状況別ではあまり差異が見られませんでした。しかし、要介護度別では、「利用している」のは「要介護1」が5.6%であるのに対し、「要介護5」では、57.1%となり、今後介護度が上がるにつれ利用希望が見込まれます。(問10)

## (7) 介護者と就労継続

- 主な介護者の勤務形態では、「働いていない」が53.4%となっているのに対し、「フルタイム勤務」、「パートタイム勤務」を合わせると43.9%と若干少なくなっています。「フルタイム勤務」のうち77.0%、「パートタイム勤務」のうち54.4%は主な介護者が「子」であり、働きながら親の介護に携わっている「子」が多いことが分かります。要介護度別では、「要介護3以上」は、「フルタイム勤務」より「パートタイム勤務」の方が多くなっています。認知症自立度においても同様に、勤務状況の変更を余儀なくされています。(問11)
- 介護にあたっては、「パートタイム勤務」、「フルタイム勤務」にかかわらず、働き方を調整しながら継続している介護者が多いといえます。(問12)

## (8) 介護者が不安に感じること

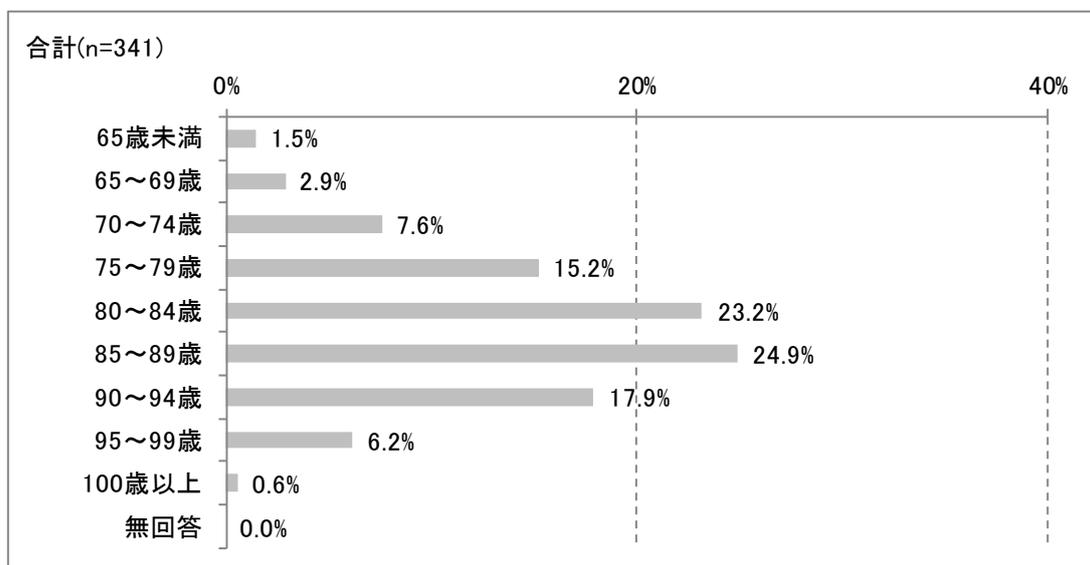
- 介護者が不安に感じることは、「認知症状への対応」が31.4%と最も高く、次いで、「外出の付き添い、送迎等」の順となっていますが、要介護度別では、「要支援1・2」は、「外出の付き添い、送迎等」が多く、一方で、「要介護3以上」は、「認知症状への対応」と「排泄」への不安が多くなっています。(問14)

## 2 本人の基礎データ

このデータは、要介護認定時の訪問調査によるデータから対象者のみを抽出し、まとめたものです。

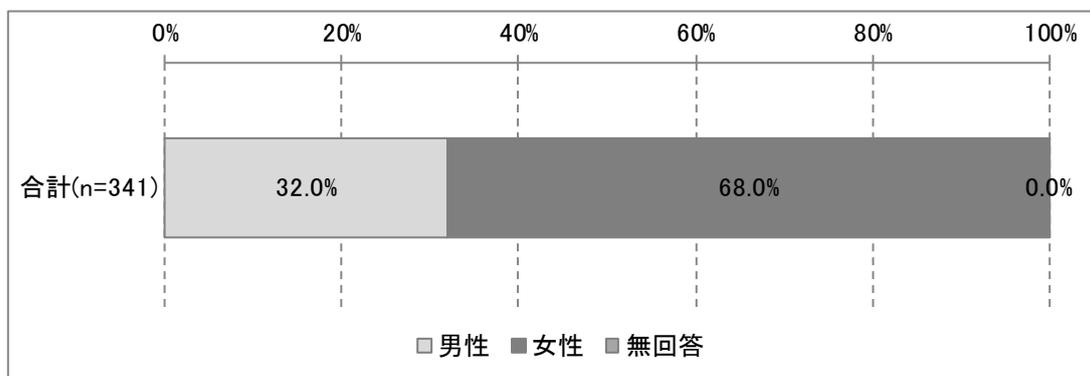
調査対象者の年齢は、「80～84歳」、「85～89歳」が20%以上で多くなっています。

図表 4.1 年齢



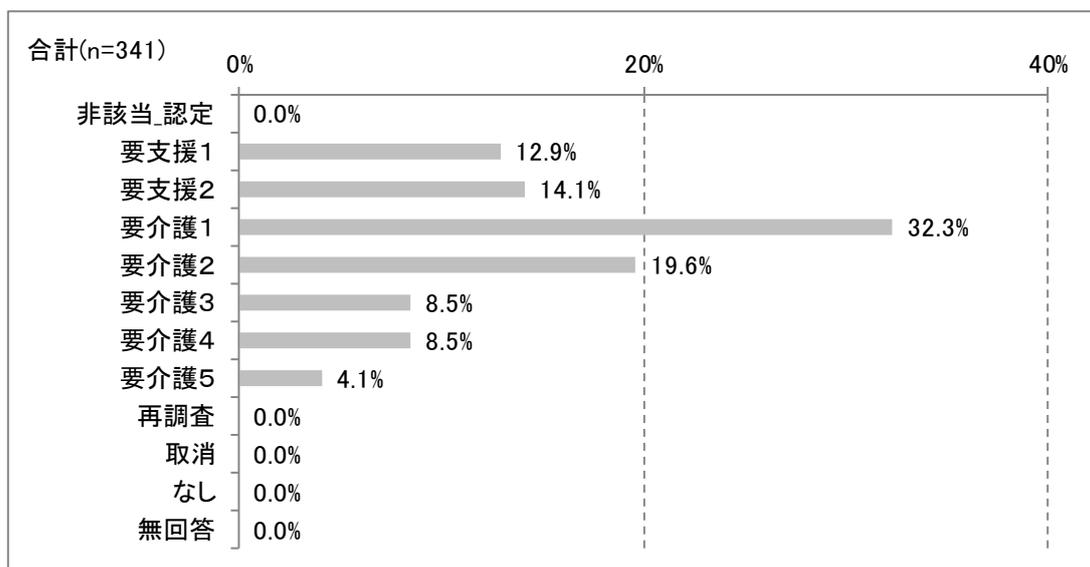
調査対象者の性別は、「男性」が32.0%に対し、「女性」は68.0%となっています。

図表 4.2 性別



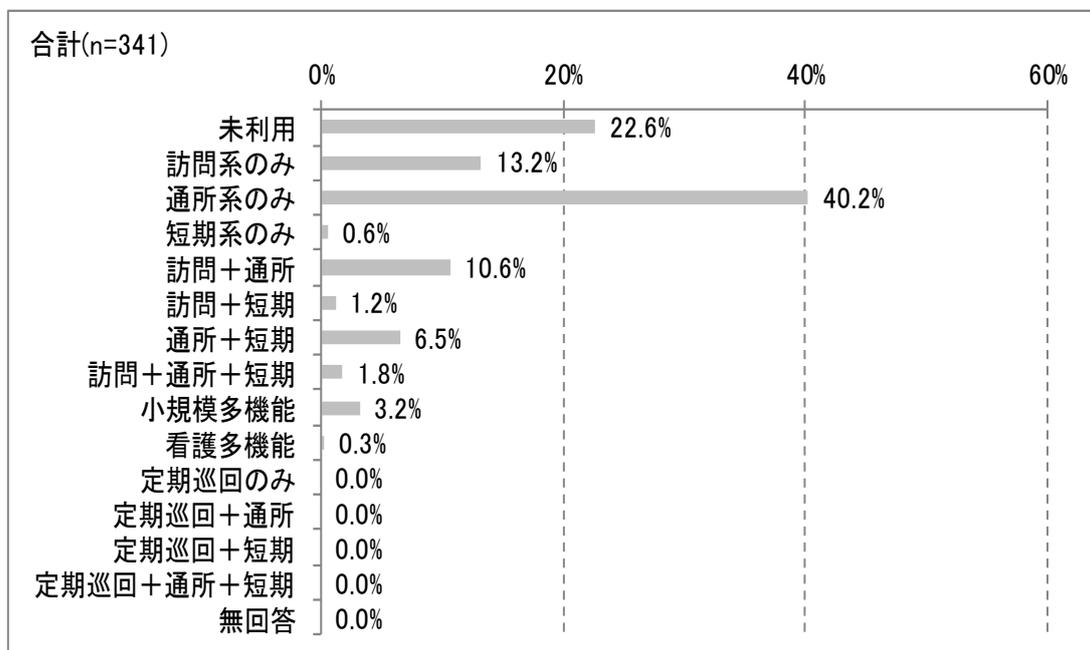
調査対象者の要介護度は、「要介護1」が32.3%と最も多く、次いで「要介護2」、「要支援2」、「要支援1」の順で全体的に介護度が低い傾向にあります。

図表 4.3 二次判定結果



サービス利用の組み合わせは、「通所系のみ」は40.2%で最も多く、次いで「訪問系のみ」が13.2%、「訪問+通所」が10.6%の順となっています。

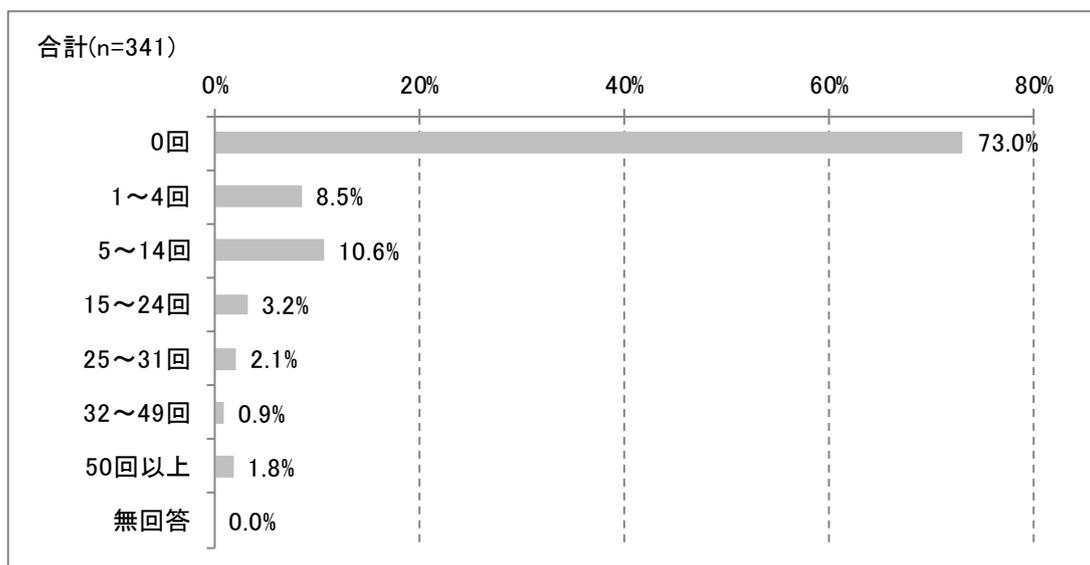
図表 4.4 サービス利用の組み合わせ



#### 第4章 在宅介護実態調査結果

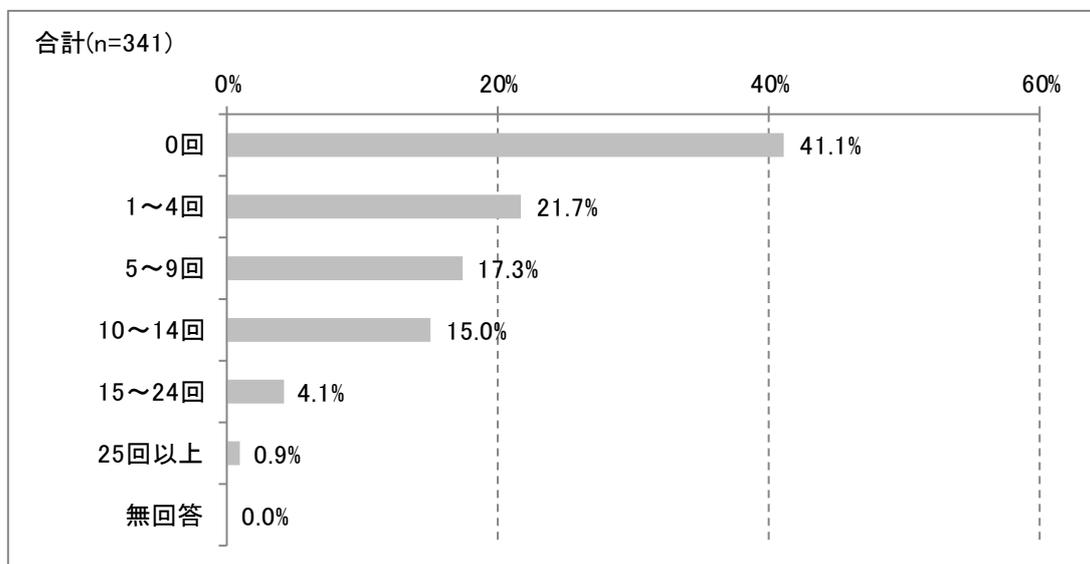
訪問系サービスの利用回数は、7割利用していませんが、利用している中では、「5～14回」が10.6%、次いで「1～4回」が8.5%となっています。

図表 4.5 サービスの利用回数(訪問系)



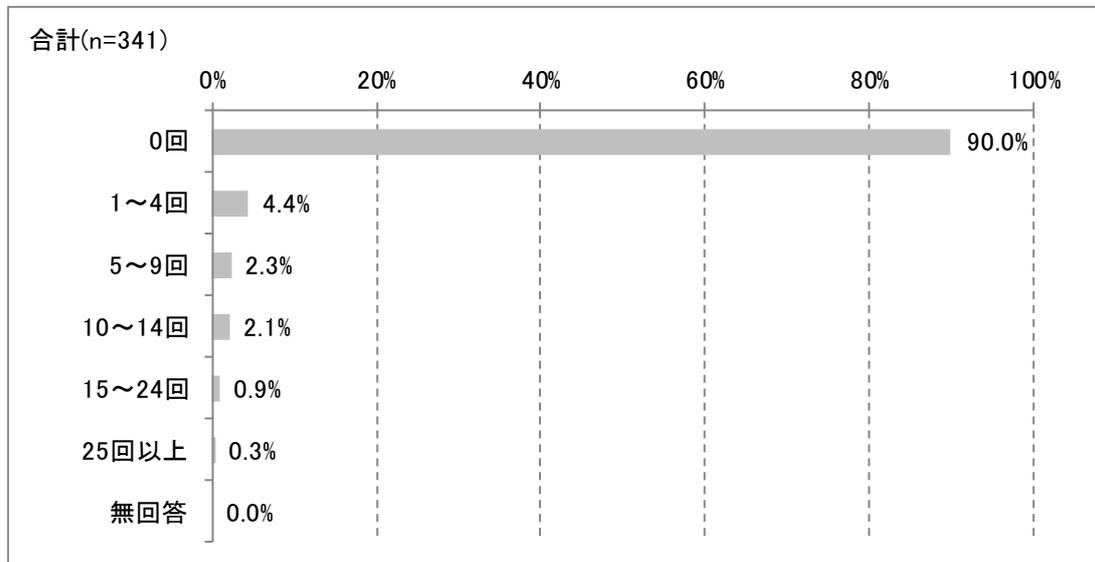
通所系サービスの利用回数は、4割利用していませんが、利用している中では、「1～4回」が21.7%、「5～9回」が17.3%、「10～14回」が15.0%の順となっています。

図表 4.6 サービスの利用回数(通所系)



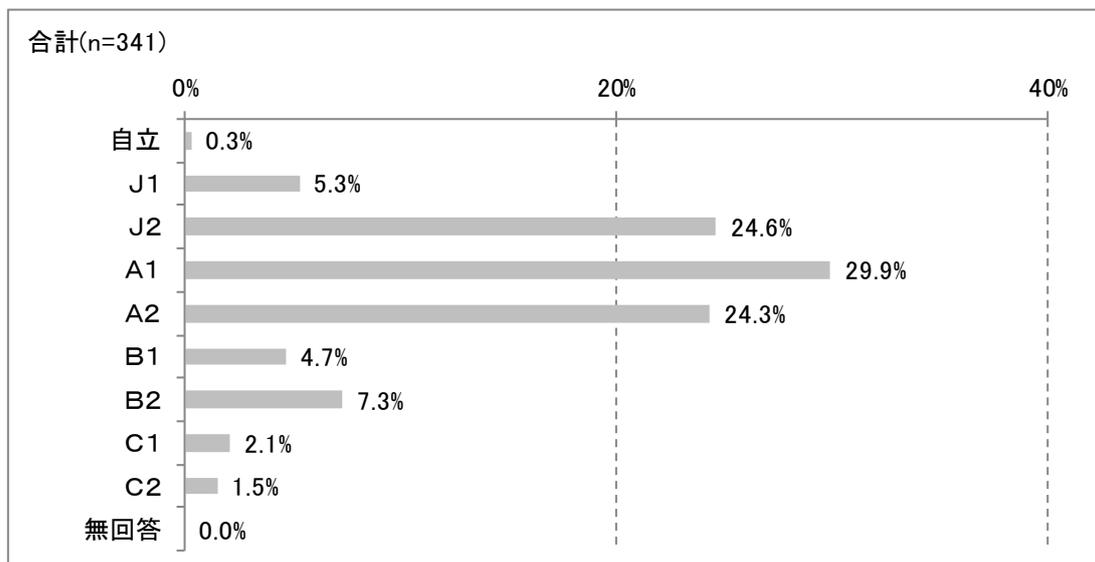
短期系のサービスの利用回数は、9割利用していませんが、利用している中では、「1～4回」が4.4%、「5～9回」が2.3%、「10～14回」が2.1%の順となっています。

図表 4.7 サービスの利用回数(短期系)



障害高齢者の日常生活自立度は、「J2」、「A1」、「A2」が20.0%を超え、全体的に自立に近い状態の方が多くなっています。

図表 4.8 障害高齢者の日常生活自立度



(参考) 障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)判定基準

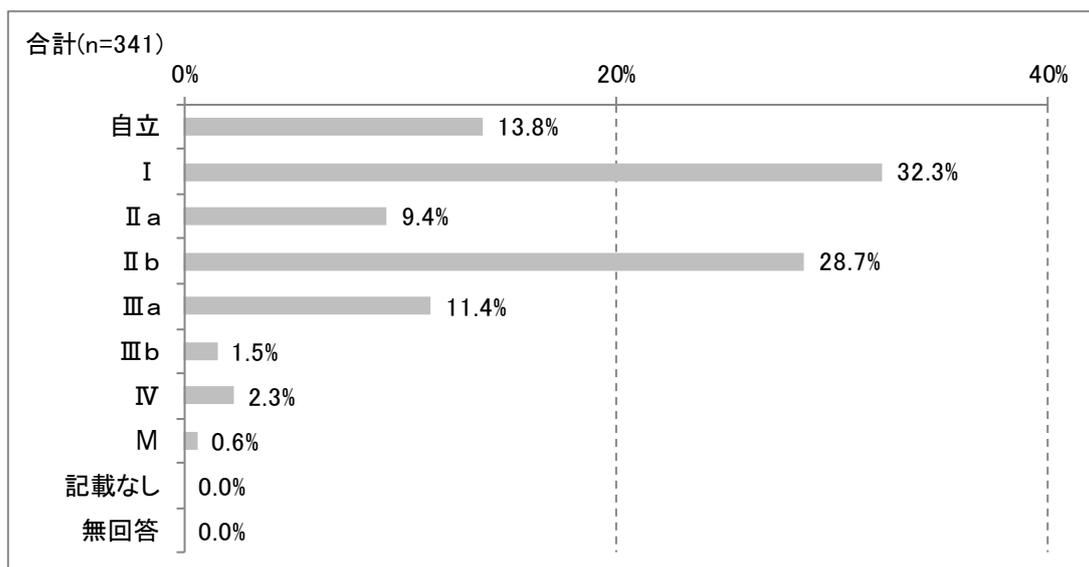
生活自立	ランク J	何らかの障害等を有するが、日常生活はほぼ自立しており独力で外出する 1 交通機関等を利用して外出する 2 隣近所なら外出する
準寝たきり	ランク A	屋内での生活はおおむね自立しているが、介助なしには外出しない 1 介助により外出し、日中はほとんどベッドから離れて生活する 2 外出の頻度が少なく、日中も寝たきり起きたりの生活をしている
寝たきり	ランク B	内での生活は何らかの介助を要し、日中もベッド上での生活が主体であるが、座位を保つ 1 車いすに移乗し、食事、排泄はベッドから離れて行う 2 介助により車いすに移乗する
	ランク C	1 日中ベッド上で過ごし、排泄、食事、着替において介助を要する 1 自力で寝返りをうつ 2 自力では寝返りもうたない

出典:厚生労働省・認定調査員テキスト 2009 改訂版(平成 30 年 4 月改訂)

## 第4章 在宅介護実態調査結果

認知症高齢者の日常生活自立度は、「I」が32.3%で最も多く、次いで、「II b」が28.7%の順となっており、比較的認知度が低い方が多くなっています。

図表 4.9 認知症高齢者の日常生活自立度



(参考) 認知症高齢者の日常生活自立度判定基準

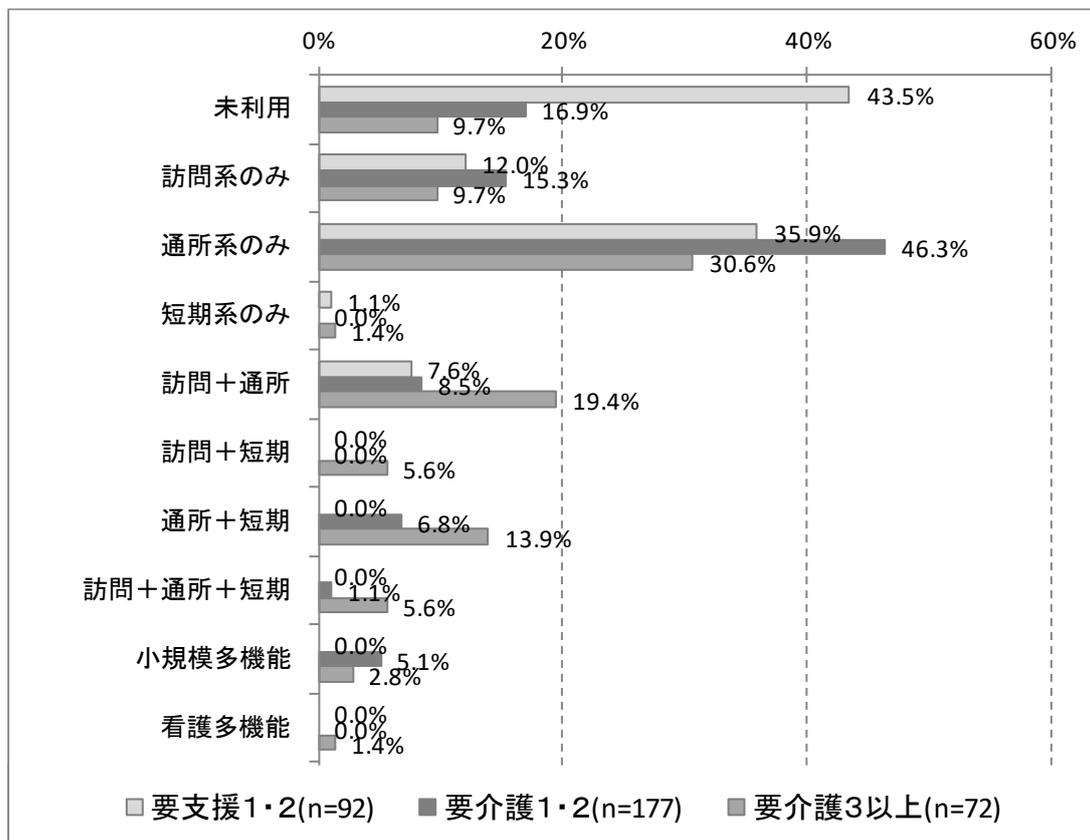
ランク	判定基準	見られる症状・行動の例
I	何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭内及び社会的にほぼ自立している。	
II	日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られても、誰かが注意していれば自立できる。	
	II a 家庭外で上記IIの状態が見られる。	たびたび道に迷うとか、買い物や事務、金銭管理などそれまでできたことにミスが目立つ等
II b	家庭内でも上記IIの状態が見られる。	服薬管理ができない、電話の対応や訪問者との対応などひとりで留守番ができない等
III	日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さがときどき見られ、介護を必要とする。	
	III a 日中を中心として上記IIIの状態が見られる。	着替え、食事、排便・排尿が上手にできない・時間がかかる、やたらに物を口に入れる、物を拾い集める、徘徊、失禁、大声・奇声を上げる、火の不始末、不潔行為、性的異常行為等
III b	夜間を中心として上記IIIの状態が見られる。	ランクIII a に同じ
IV	日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られ、常に介護を必要とする。	ランクIIIに同じ
M	著しい精神症状や問題行動あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を必要とする。	せん妄、妄想、興奮、自傷・他害等の精神症状や精神症状に起因する問題行動が継続する状態等

出典：厚生労働省・認定調査員テキスト 2009 改訂版(平成 30 年 4 月改訂)

サービス利用の組み合わせについて、要介護度別では、「要支援1・2」、「要介護1・2」は、「通所系のみ」が最も多く、次いで「訪問系のみ」、「訪問+通所」の順となっています（「未利用」を除く）。

「要介護3以上」は、「通所系のみ」が最も多く、次いで「訪問+通所」、「通所+短期」の順となっています。

図表 4.10 サービス利用の組み合わせ

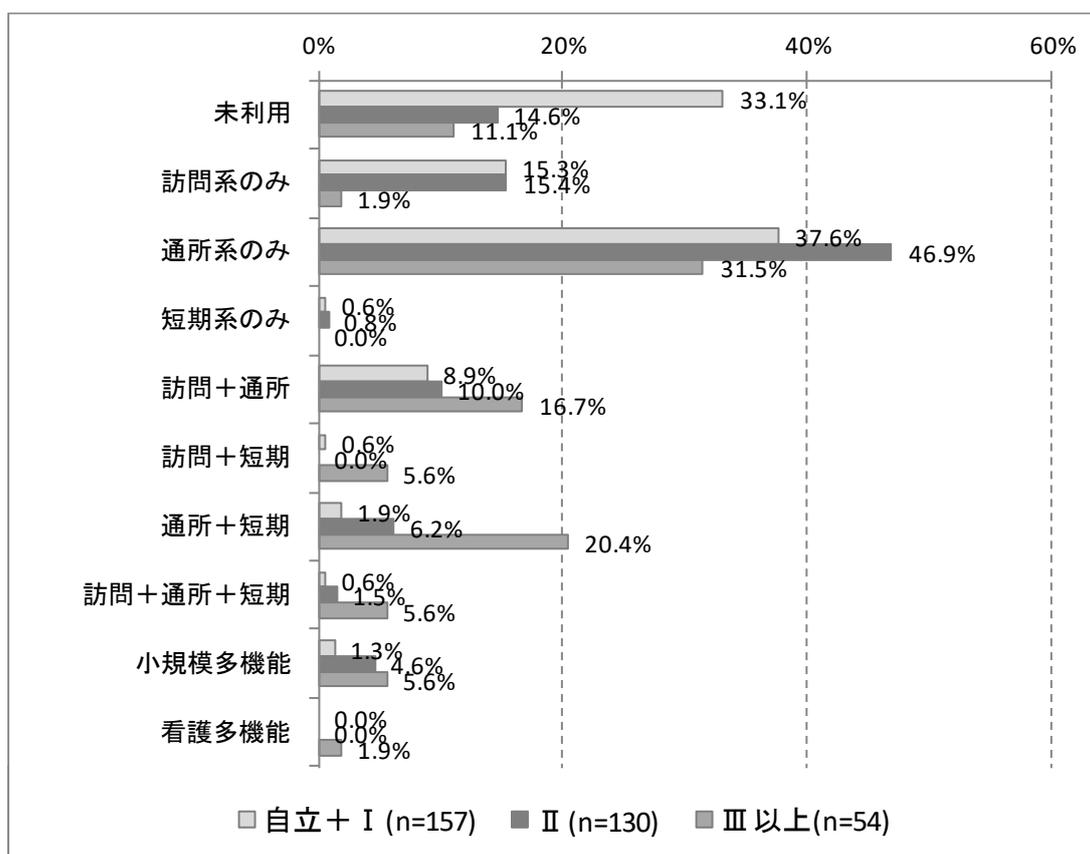


#### 第4章 在宅介護実態調査結果

認知症自立度別では、「自立+Ⅰ」、「Ⅱ」は、「通所系のみ」が最も多く、次いで「訪問系のみ」、「訪問+通所」の順となっています（「未利用」を除く）。

「Ⅲ以上」は、「通所系のみ」が最も多く、次いで「通所+短期」、「訪問+通所」の順となっています。

図表 4.11 サービス利用の組み合わせ

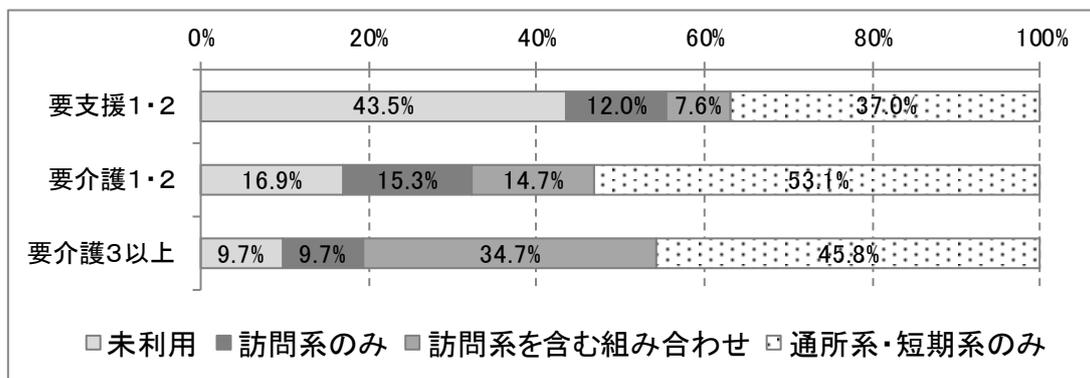


要介護度別では、「要支援1・2」、「要介護1・2」、「要介護3以上」とも、「通所系・短期系のみ」が最も多くなっています。

次いで多いものは、「要支援1・2」、「要介護1・2」は「訪問系のみ」、「訪問系を含む組み合わせ」の順となっています（「未利用」を除く）。

「要介護3以上」は、「訪問系を含む組み合わせ」、「訪問系のみ」の順となっています（「未利用」を除く）。

図表 4.12 サービス利用の組み合わせ

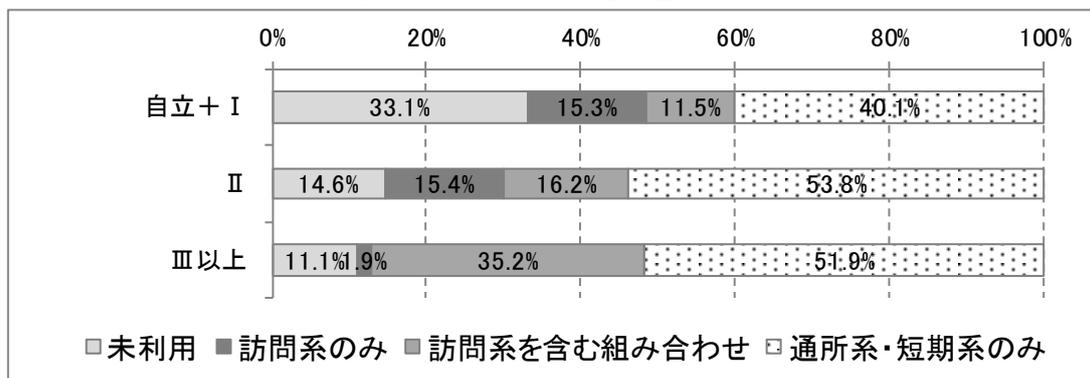


認知症自立度別では、「自立+I」、「II」、「III以上」とも、「通所系・短期系のみ」が最も多くなっています。

次いで多いものは、「自立+I」は「訪問系のみ」、「訪問系を含む組み合わせ」の順となっています。

「II」、「III以上」は、「訪問系を含む組み合わせ」、「訪問系のみ」の順となっています（「未利用」を除く）。

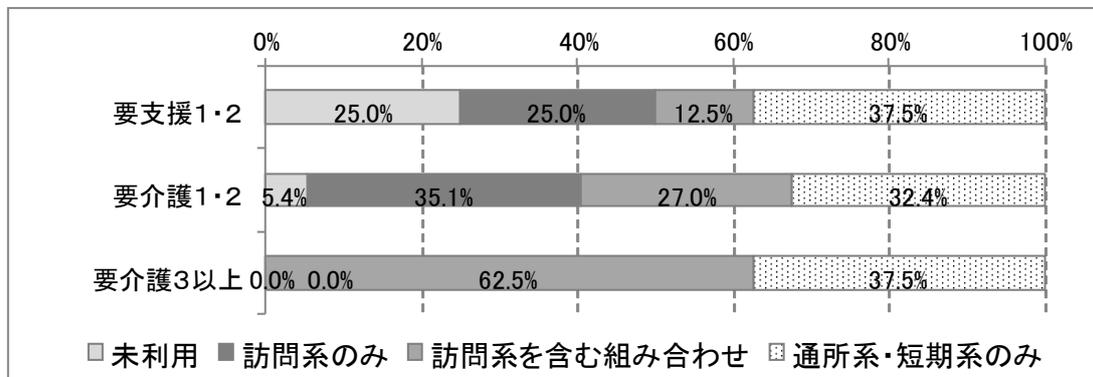
図表 4.13 サービス利用の組み合わせ



第4章 在宅介護実態調査結果

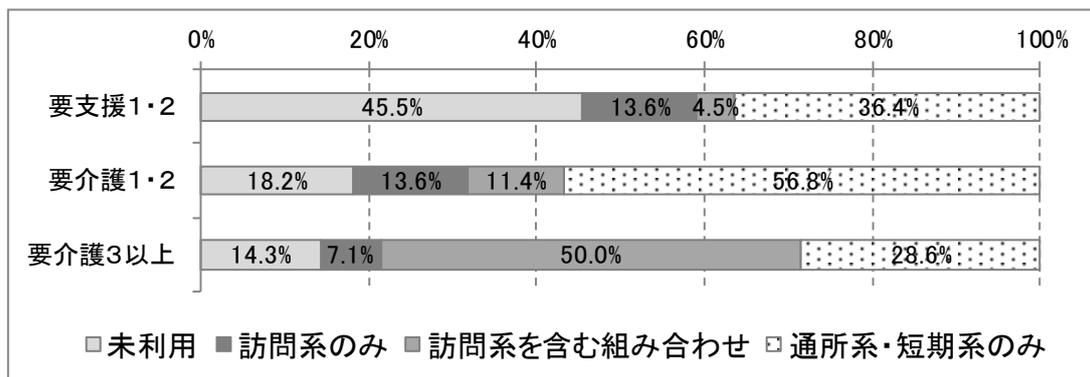
「単身世帯」の要介護度別では、「要支援1・2」は「通所系・短期系のみ」のサービス利用が37.5%で最も多く、「要介護1・2」は「訪問系のみ」のサービスが35.1%で最も多く、「要介護3以上」は「訪問系を含む組み合わせ」のサービスが62.5%と6割を超えています。

図表 4.14 サービス利用の組み合わせ(単身世帯)



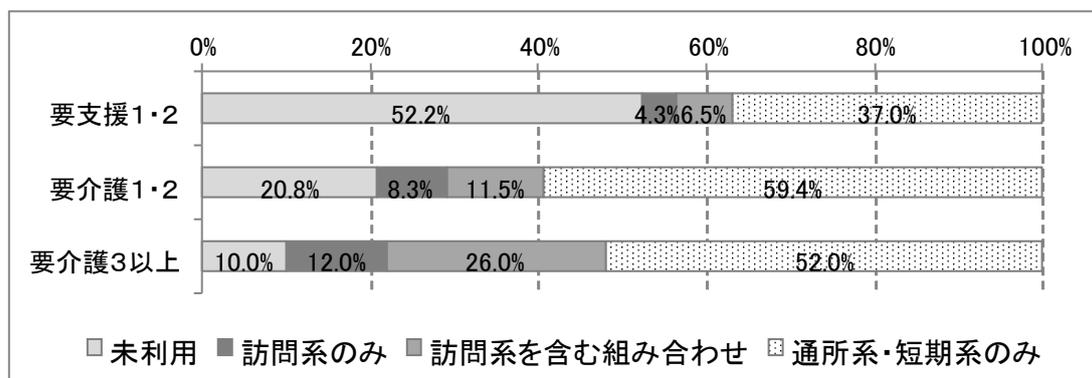
「夫婦のみ世帯」の要介護度別では、「通所系・短期系のみ」のサービス利用が「要支援1・2」は36.4%、「要介護1・2」は56.8%と最も多く、「要介護3以上」は「訪問系を含む組み合わせ」のサービスが50.0%と半数となっています。

図表 4.15 サービス利用の組み合わせ(夫婦のみ世帯)



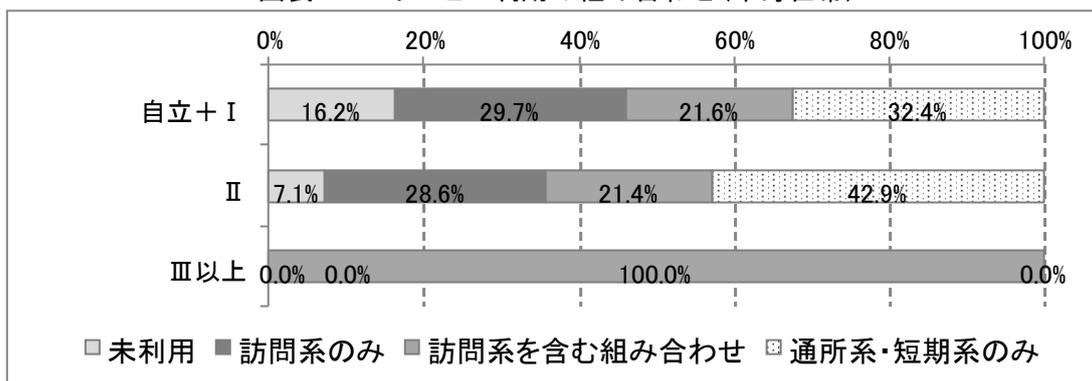
「その他世帯」の要介護度別では、いずれも「通所系・短期系のみ」が最も多く、「要支援1・2」が37.0%、「要介護1・2」が59.4%、「要介護3以上」が52.0%となっています。

図表 4.16 サービス利用の組み合わせ(その他世帯)



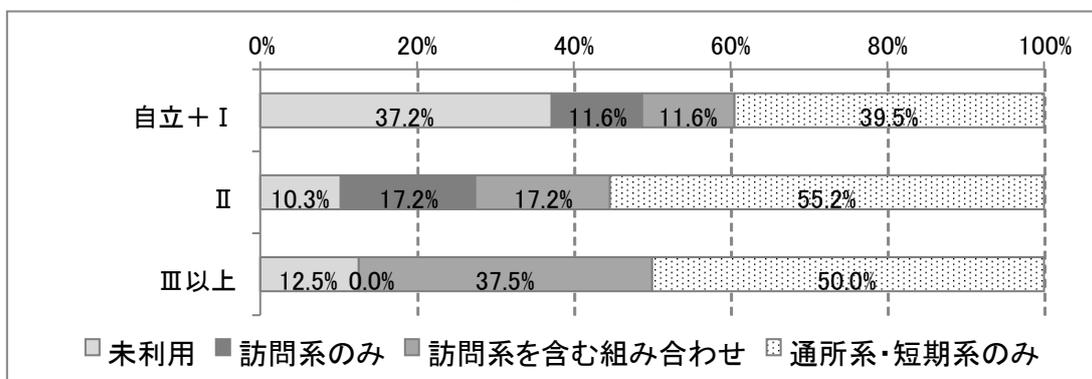
「単身世帯」の認知症自立度別では、「自立+I」、「II」は、「通所系・短期系のみ」のサービス利用が最も多く、「III以上」は「訪問系を含む組み合わせ」のサービスが100.0%となっています。

図表 4.17 サービス利用の組み合わせ(単身世帯)



「夫婦のみ世帯」の認知症自立度別では、いずれも「通所系・短期系のみ」が最も多く、「自立+I」が39.5%、「II」が55.2%、「III以上」が50.0%となっています。

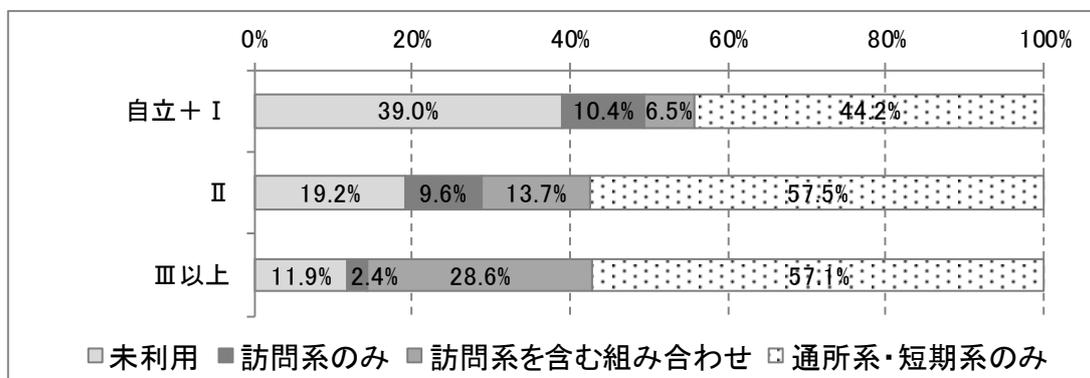
図表 4.18 サービス利用の組み合わせ(夫婦のみ世帯)



#### 第4章 在宅介護実態調査結果

「その他世帯」の認知症自立度別では、いずれも「通所系・短期系のみ」が最も多く「自立＋Ⅰ」が44.2%、「Ⅱ」が57.5%、「Ⅲ以上」が57.1%と、「Ⅱ」と「Ⅲ以上」は、ほぼ同じ割合となっています。

図表 4.19 サービス利用の組み合わせ(その他世帯)



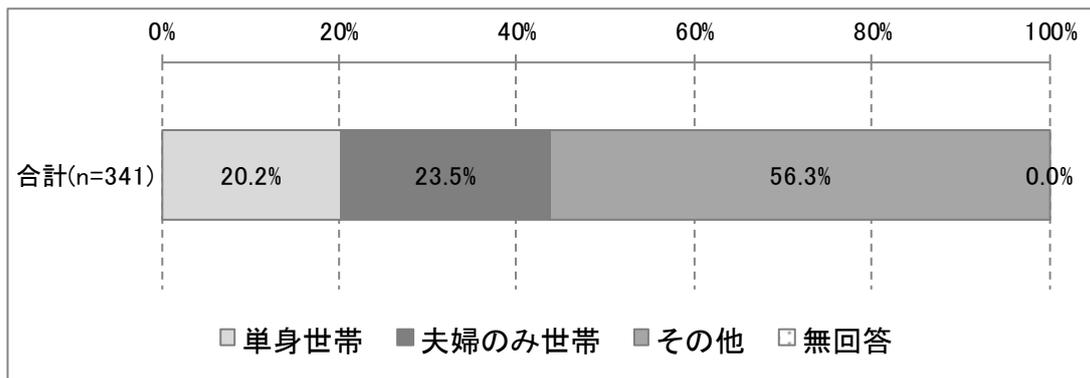
### 3 各設問の結果

#### (1) 介護者の属性

問1 あなたの世帯類型はどれですか。(ひとつだけ○)

世帯類型は、「単身世帯」が20.2%、「夫婦のみ世帯」が23.5%となっています。

図表 4.20 世帯類型(単数回答)

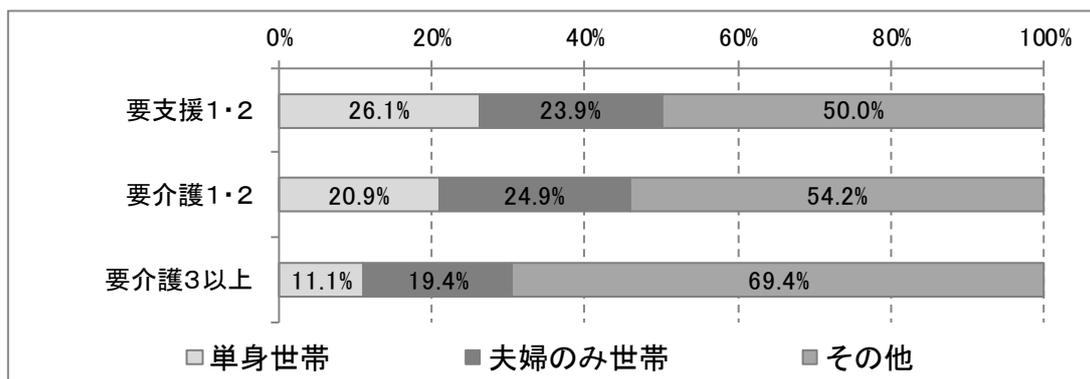


要介護度別では、「要支援1・2」は、「単身世帯」が26.1%、「夫婦のみ世帯」が23.9%、「その他」が50.0%となっています。

「要介護1・2」は、「単身世帯」が20.9%、「夫婦のみ世帯」が24.9%、「その他」が54.2%となっています。

「要介護3以上」は、「単身世帯」は11.1%と少なく、「夫婦のみ世帯」が19.4%、「その他」が69.4%となっています。

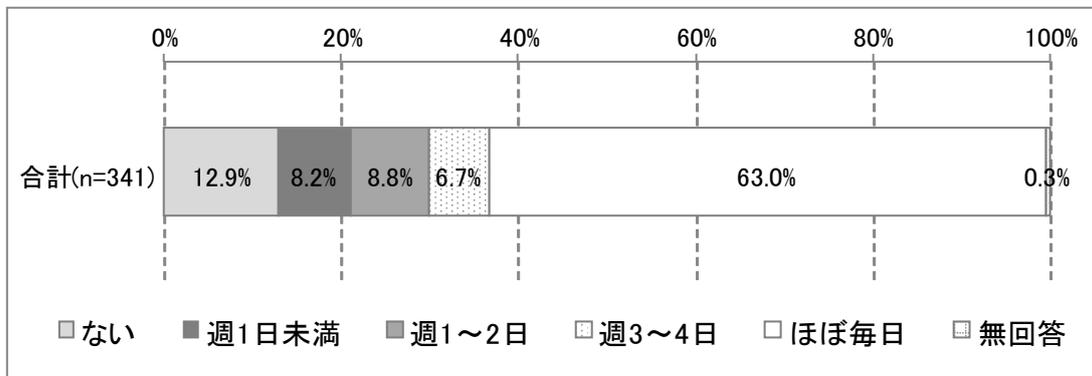
図表 4.21 世帯類型



問2 家族や親族（別居含む）からの介護は、週にどのくらいありますか。（ひとつだけ○）

家族等による介護の頻度は、「ほぼ毎日」が63.0%と最も多くなっています。

図表 4.22 家族等による介護の頻度(単数回答)

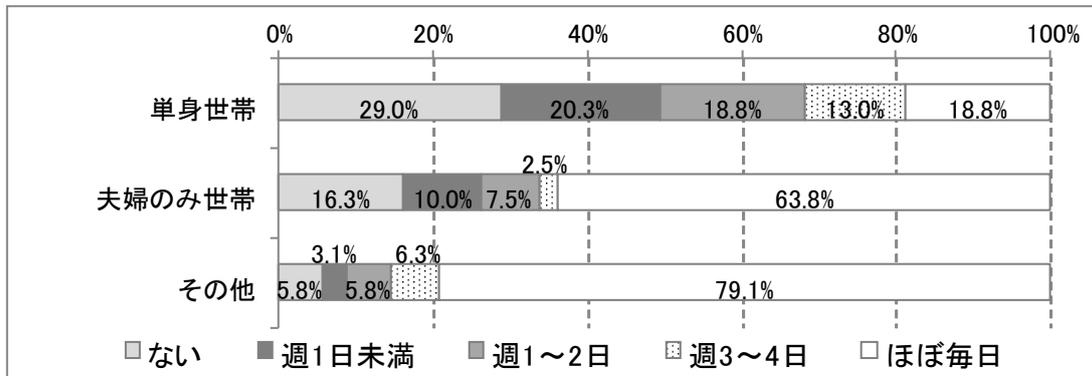


「単身世帯」の世帯類型別では、「週1日以下」が20.3%で最も多く、次いで「週1~2日」、「ほぼ毎日」がともに18.8%となっています。

「夫婦のみ世帯」は、「ほぼ毎日」が63.8%で最も多く、次いで「週1日以下」が10.0%となっています。

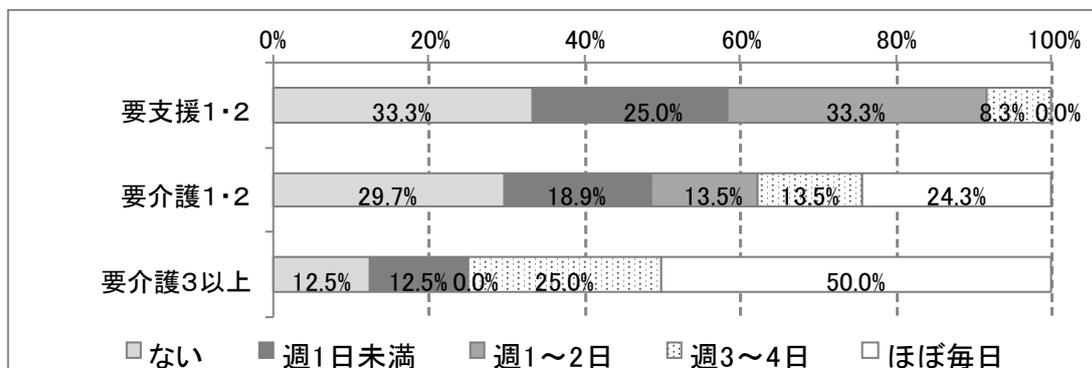
「その他」は、「ほぼ毎日」が79.1%で最も多く、次いで「週3~4日」が6.3%となっています。

図表 4.23 家族等による介護の頻度



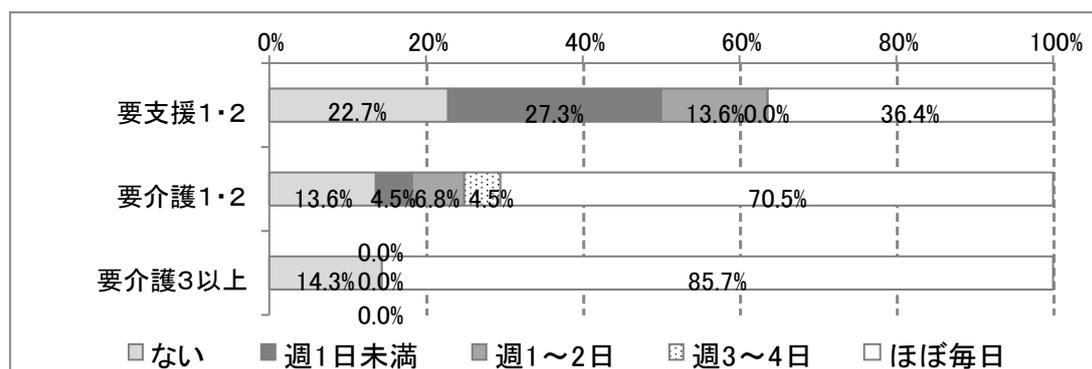
「単身世帯」の要介護度別では、「要支援1・2」は、「週1～2日」が33.3%、「要介護1・2」は、「ほぼ毎日」が24.3%で最も多くなっています。「要介護3以上」は、「ほぼ毎日」が50.0%と半数になっています。

図表 4.24 家族等による介護の頻度(単身世帯)



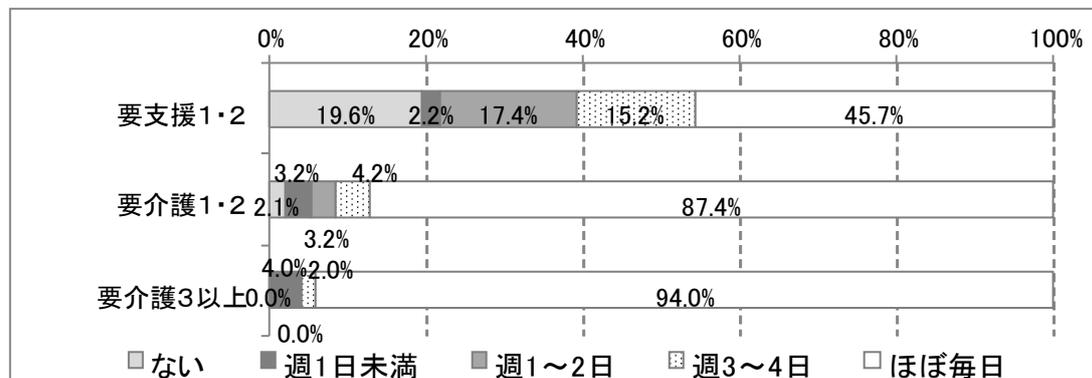
「夫婦のみ世帯」の要介護度別では、いずれの介護度も「ほぼ毎日」が最も多く、「要支援1・2」が36.4%、「要介護1・2」が70.5%、「要介護3以上」が85.7%と、介護度が高くなるほど多くなっています。

図表 4.25 家族等による介護の頻度(夫婦のみ世帯)



「その他世帯」の要介護度別では、いずれの介護度も「ほぼ毎日」が最も多く、「要支援1・2」が45.7%、「要介護1・2」が87.4%、「要介護3以上」が94.0%と、介護度が高くなるほど多くなっています。

図表 4.26 家族等による介護の頻度(その他世帯)

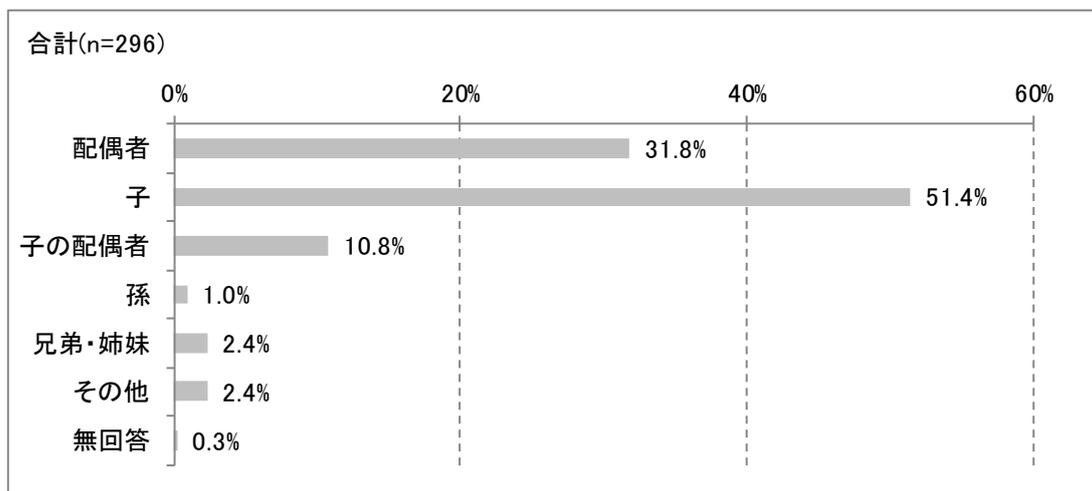


(2) 主な介護者が行っている介護

問3 主な介護者は誰ですか。(ひとつだけ○)

主な介護者の本人との関係は、「子」が51.4%と最も高くなっており、次いで、「配偶者」が31.8%、「子の配偶者」が10.8%の順となっています。

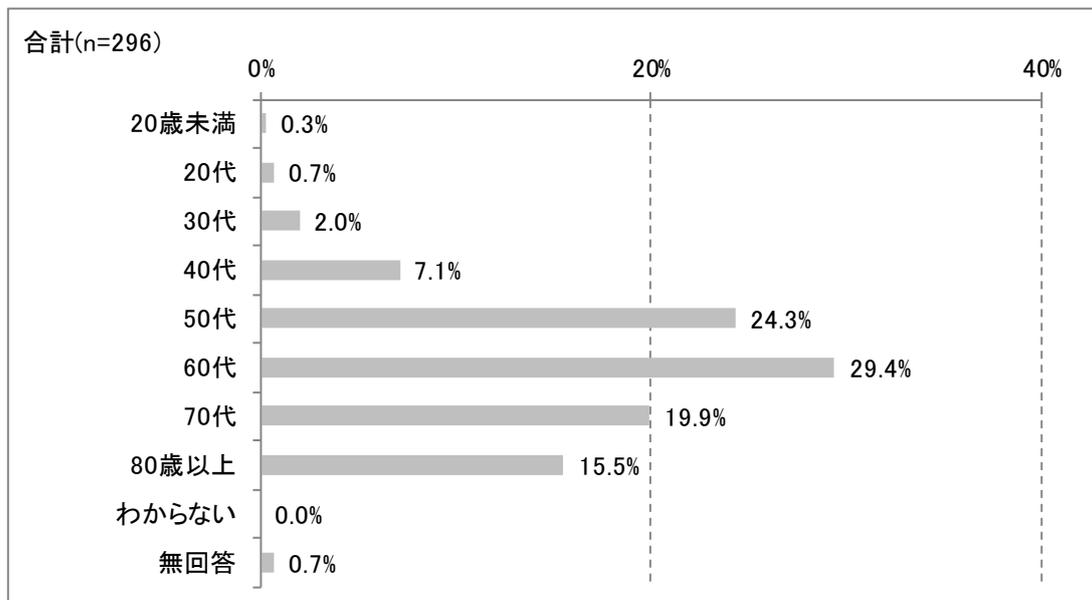
図表 4.27 主な介護者の本人との関係(単数回答)



問4 主な介護者の年齢はどれですか。(ひとつだけ○)

主な介護者の年齢は、「60代」が29.4%と最も多くなっています。次いで、「50代」が24.3%、「70代」が19.9%の順となっています。

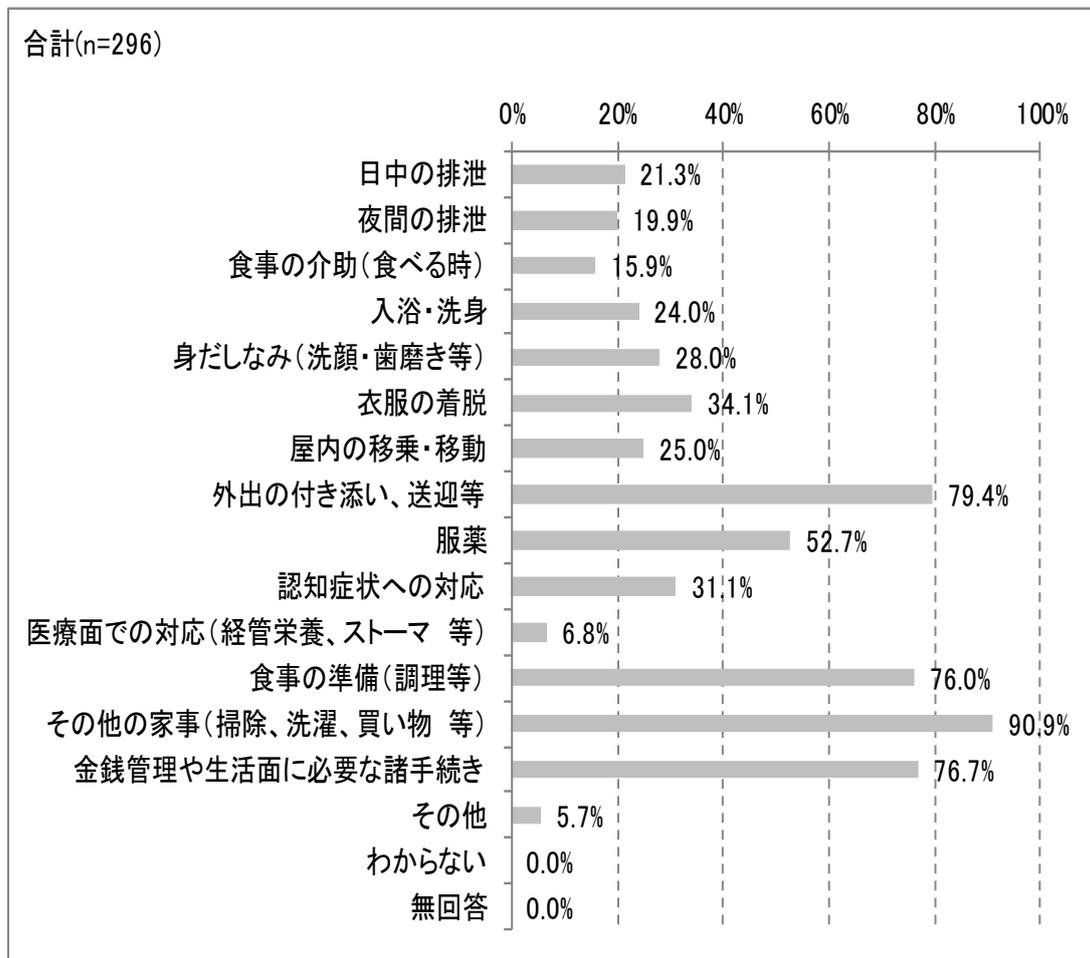
図表 4.28 主な介護者の年齢(単数回答)



問5 主な介護者が行っている介護等はどれですか。(あてはまるものすべてに○)

主な介護者が行っている介護は、「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が90.9%と最も多くなっています。また、「外出の付き添い、送迎等」、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」、「食事の準備（調理等）」は、7割台と多くなっています。

図表 4.29 主な介護者が行っている介護（複数回答）

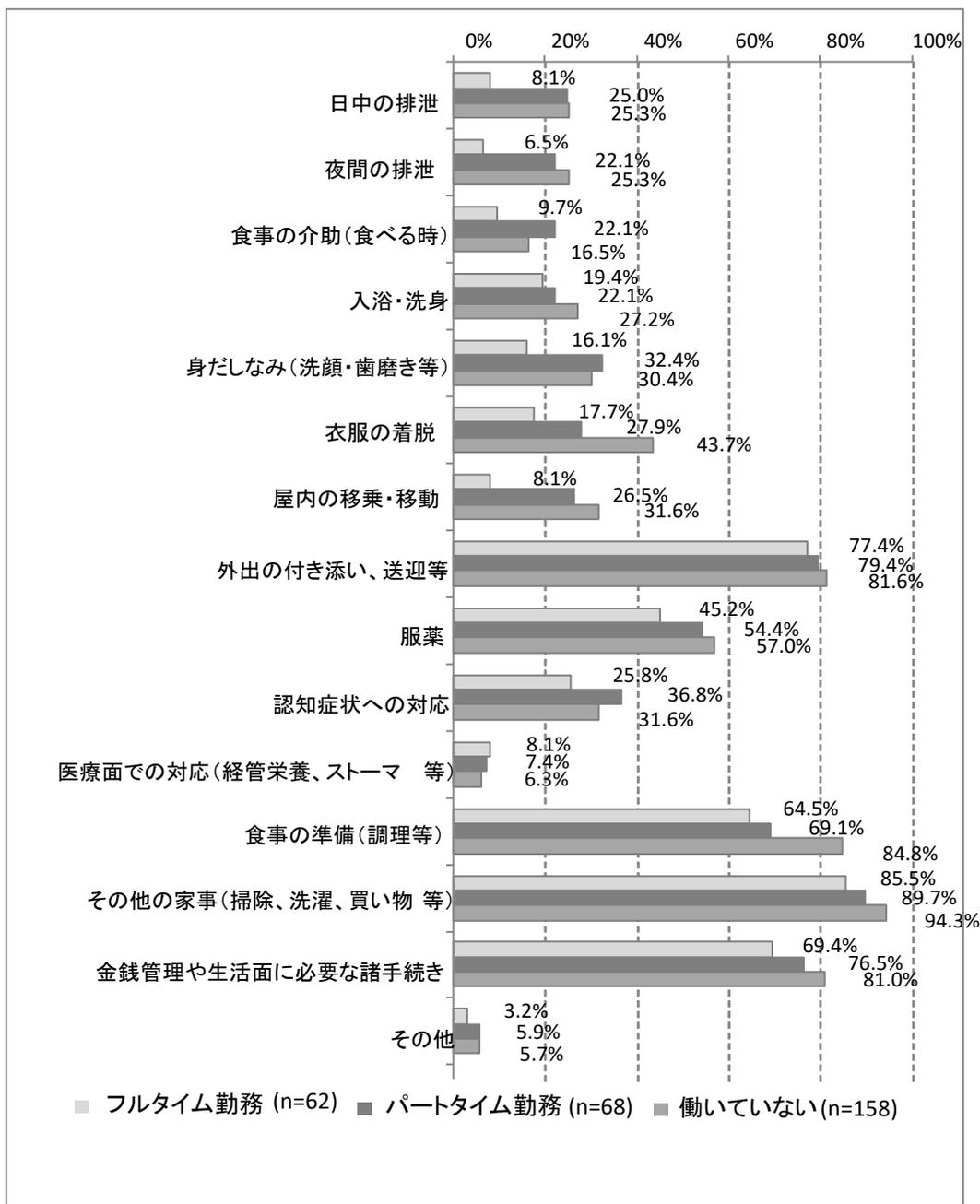


第4章 在宅介護実態調査結果

就労状況別では、「フルタイム勤務」、「パートタイム勤務」、「働いていない」のいずれの介護者においても「その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)」が最も多く、「フルタイム勤務」が85.5%、「パートタイム勤務」が89.7%、「働いていない」が94.3%となっています。

次いで、「フルタイム勤務」、「パートタイム勤務」では、「外出の付き添い、送迎等」、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」の順となっています。

図表 4.30 主な介護者が行っている介護

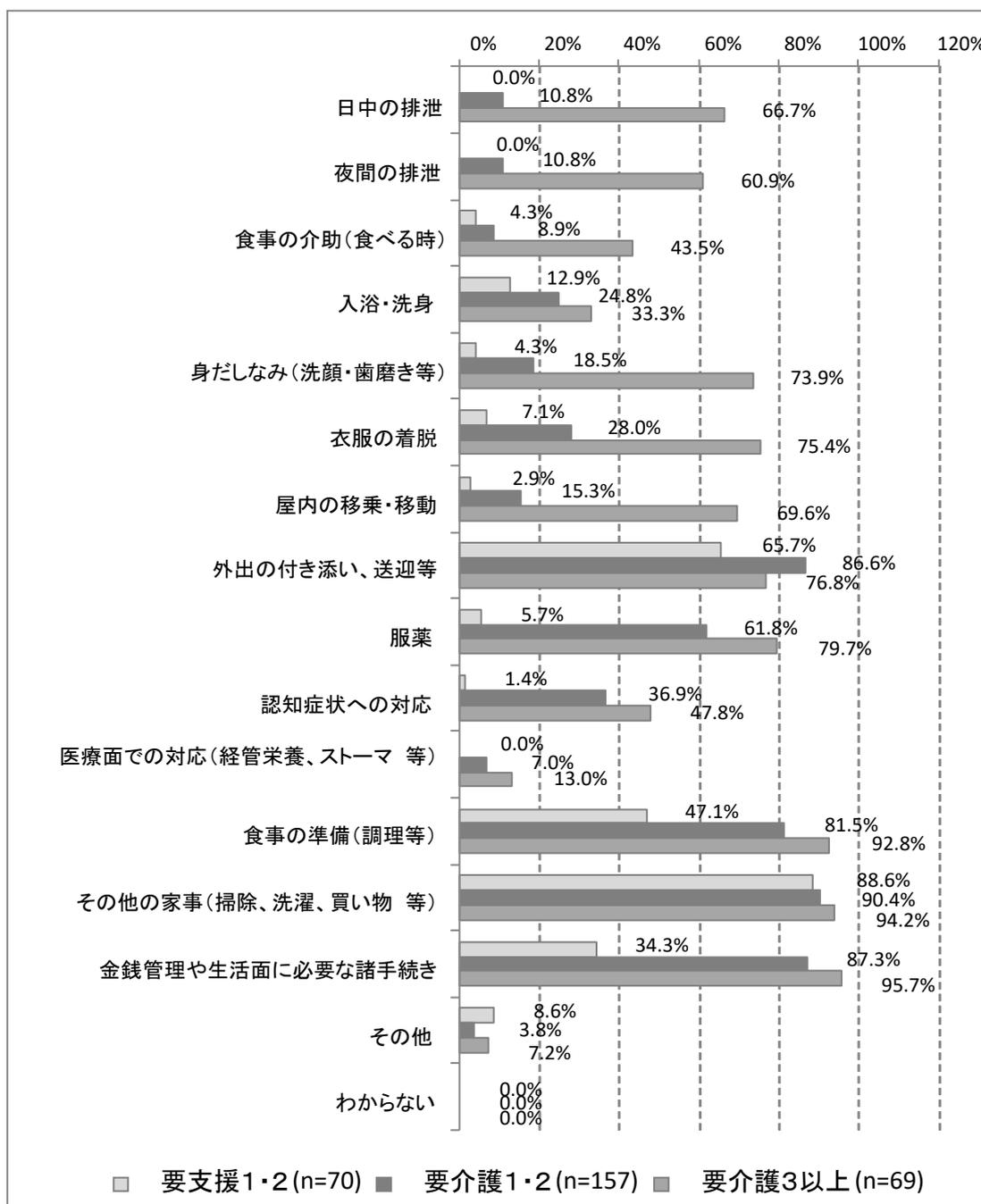


本人の要介護度別では、「要支援1・2」は、「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が88.6%で最も多く、次いで、「外出の付き添い、送迎等」（65.7%）、「食事の準備（調理等）」（47.1%）の順となっています。

「要介護1・2」は、「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が90.4%で最も多く、次いで「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」（87.3%）、「外出の付き添い、送迎等」（86.6%）といずれも9割前後となっています。

「要介護3以上」は、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が95.7%で最も多く、次いで「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が94.2%、「食事の準備（調理等）」が92.8%といずれも9割台となっています。

図表 4.31 主な介護者が行っている介護

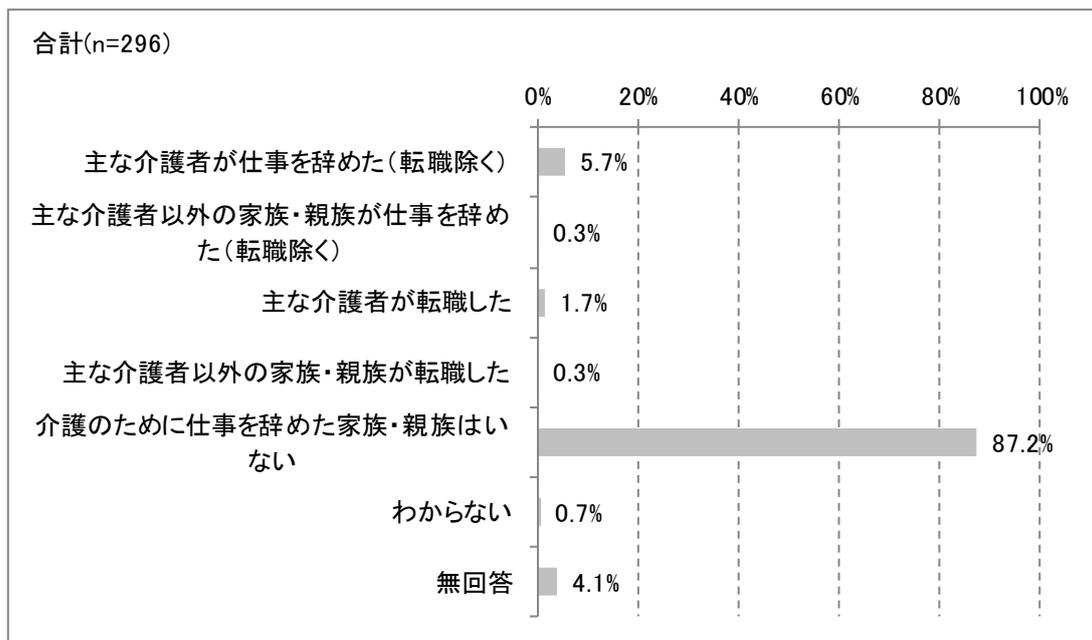


(3) 介護のための離職の有無

問6 家族や親族の中で、本人の介護を理由として、過去1年間に仕事を辞めた方はいますか。  
(あてはまるものすべてに○)

介護のための離職の有無は、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が87.2%と最も多くなっています。

図表 4.32 介護のための離職の有無(複数回答)

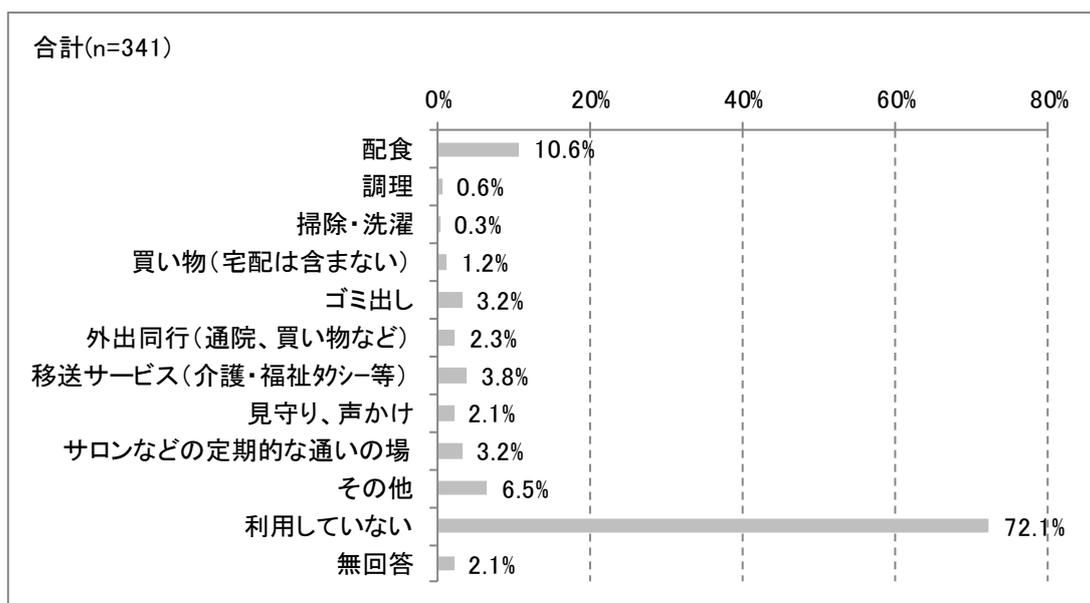


(4) 在宅生活とサービスについて

問7 現在、介護保険以外のサービスを利用していますか。(あてはまるものすべてに○)

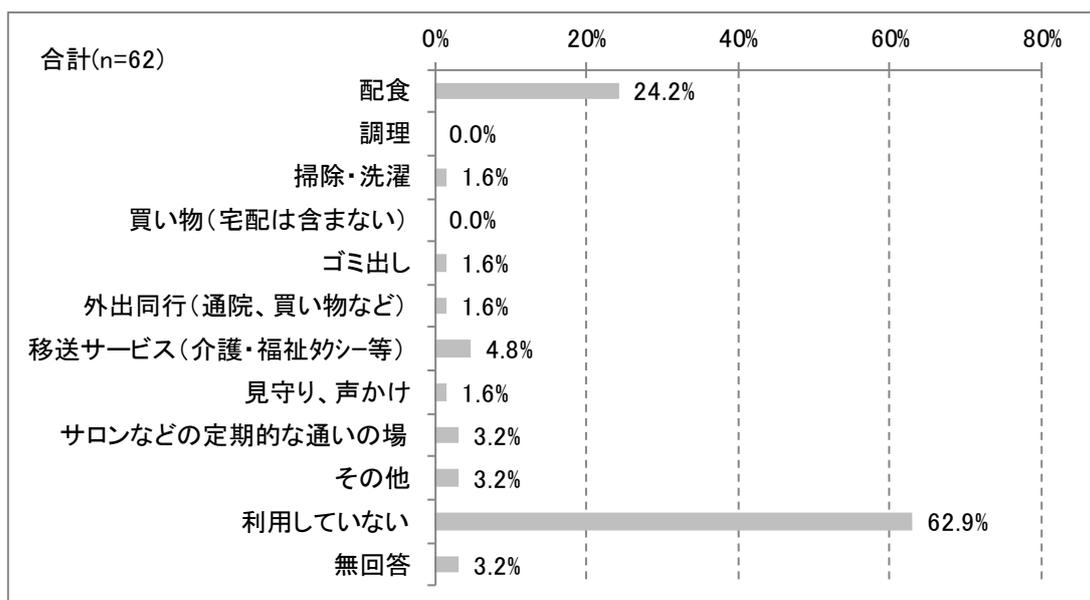
保険外の支援・サービスの利用状況は、「利用していない」が72.1%と最も多くなっています。その他の支援・サービスは、1割前後となっています。

図表 4.33 保険外の支援・サービスの利用状況(複数回答)



就労状況別では、「フルタイム勤務」の介護者は、「配食」が24.2%で最も多く、次いで「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」が4.8%となっています。

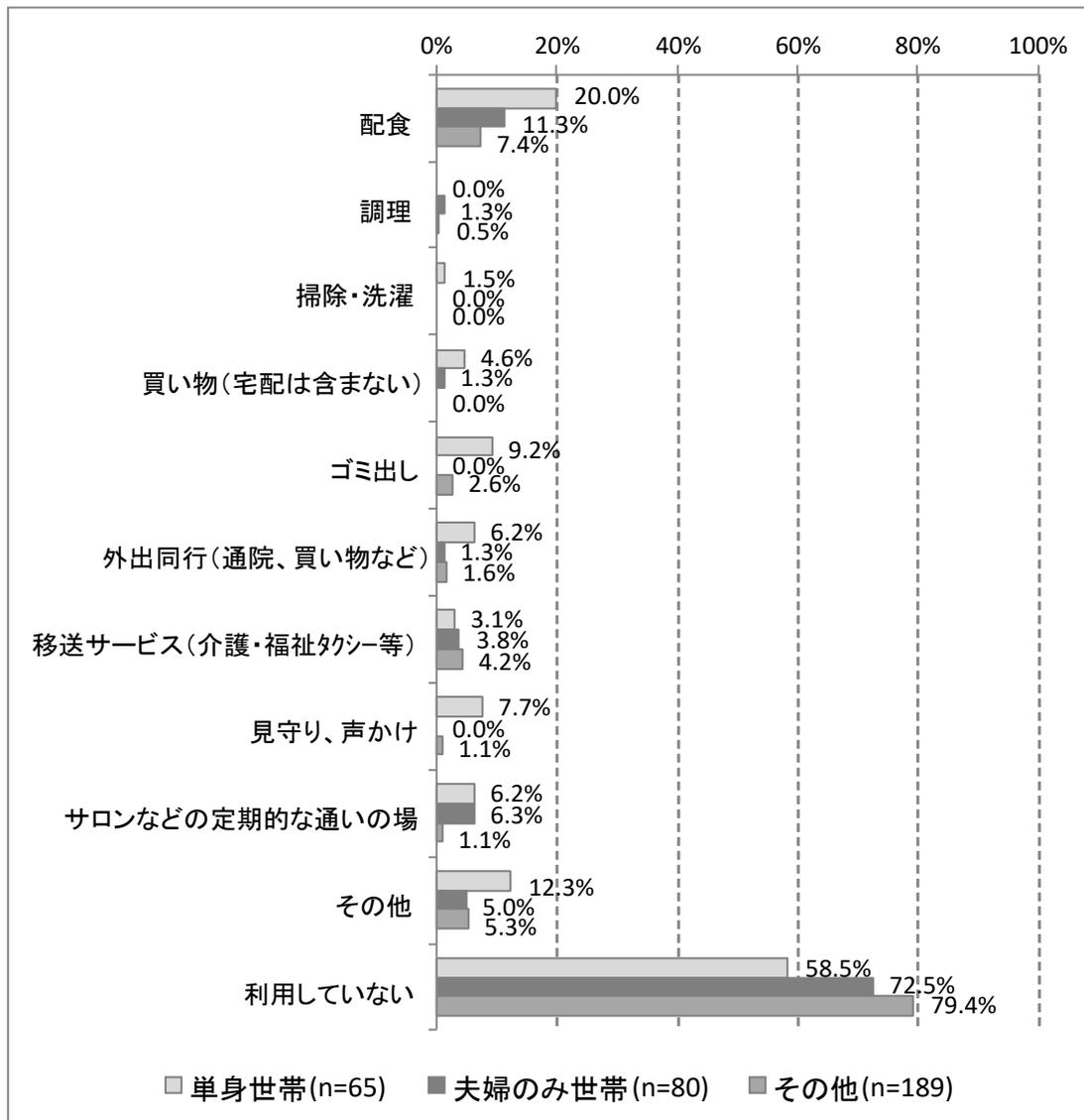
図表 4.34 利用している保険外の支援・サービス(フルタイム勤務)



第4章 在宅介護実態調査結果

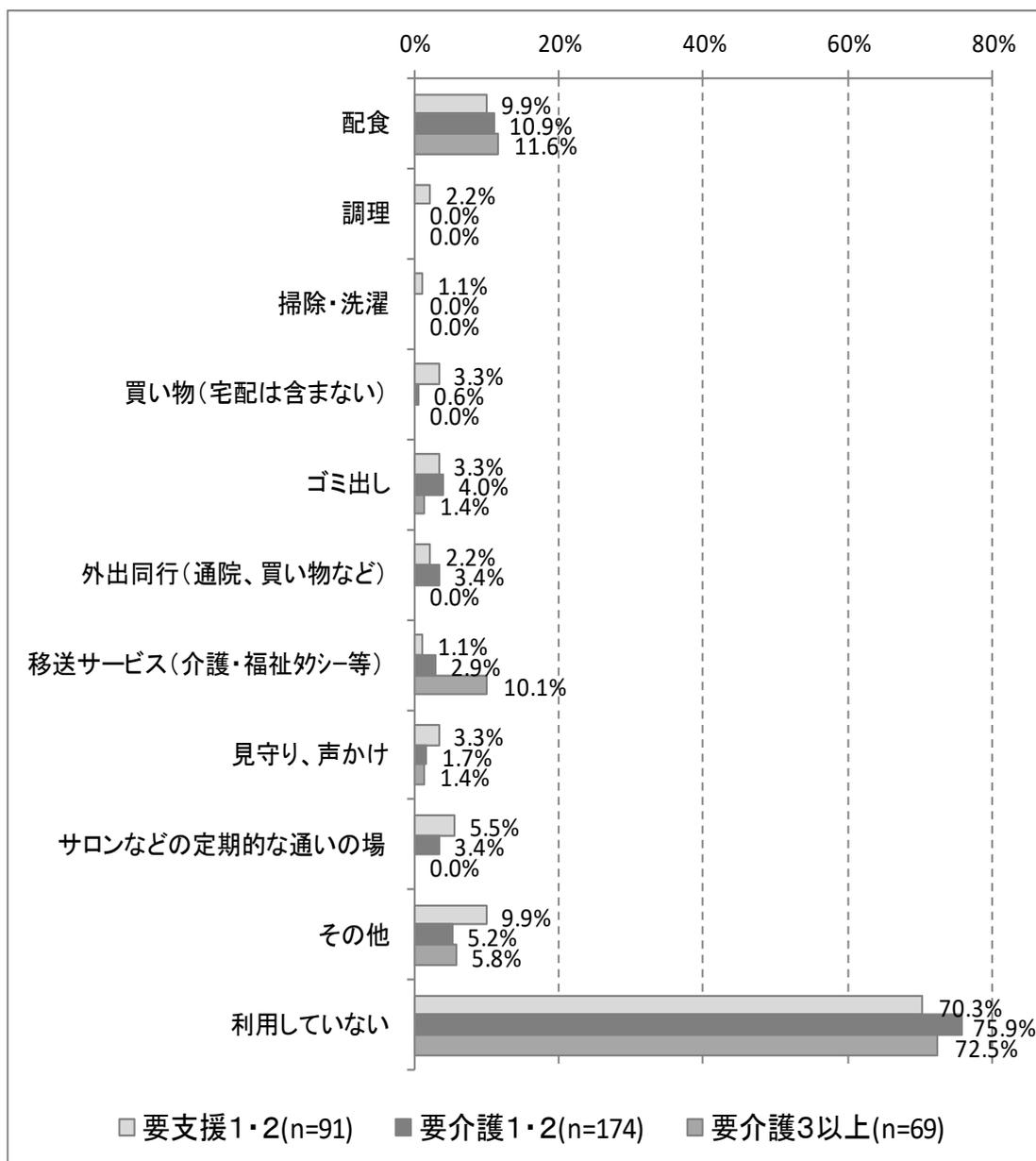
世帯類型別では、いずれの世帯類型も「配食」が最も多くなっています。

図表 4.35 保険外の支援・サービスの利用状況



要介護度別では、いずれも「配食」が多くなっていますが約10%に留まり、一方、「利用していない」が7割台と多くなっています。

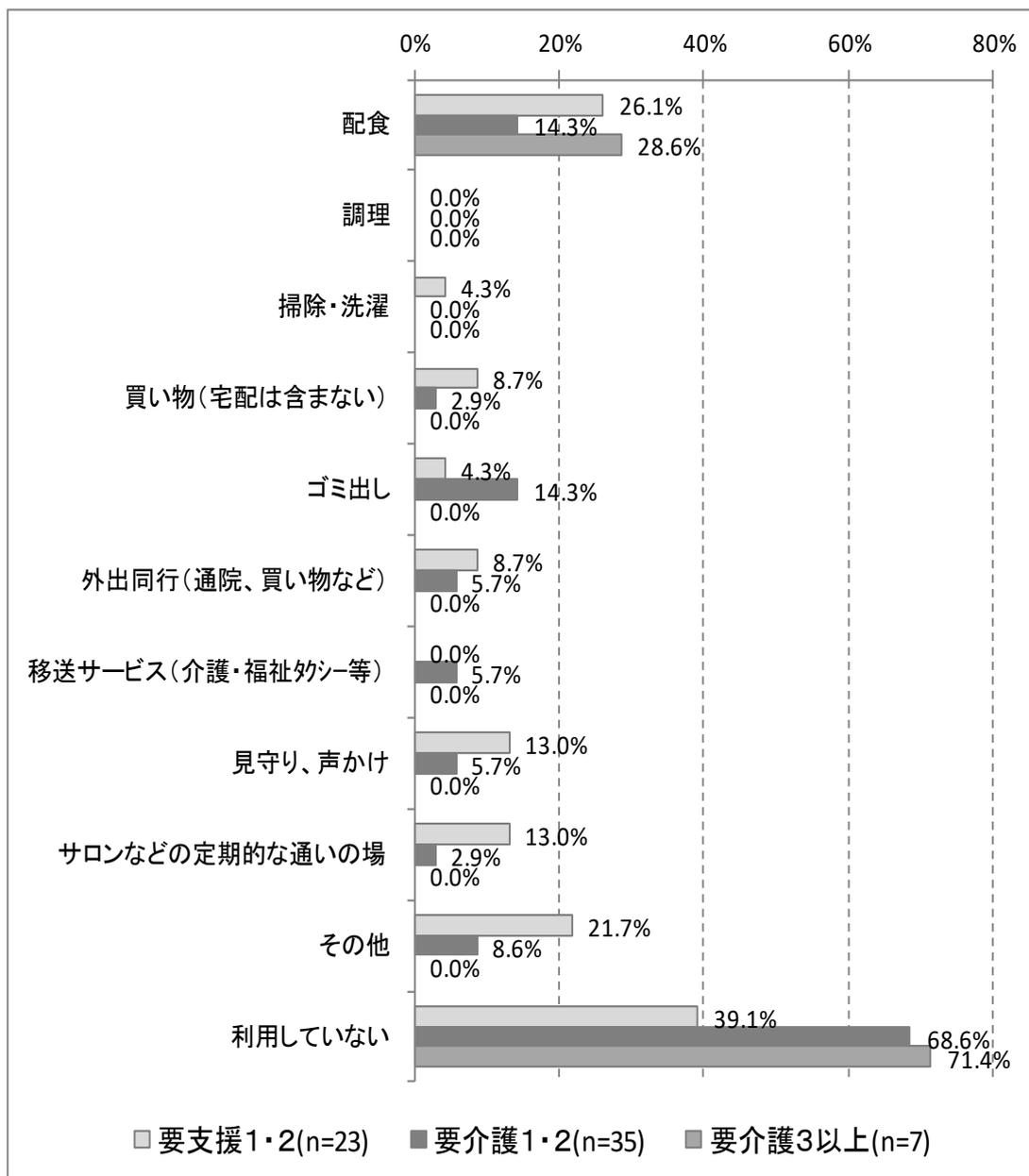
図表 4.36 保険外の支援・サービスの利用状況



第4章 在宅介護実態調査結果

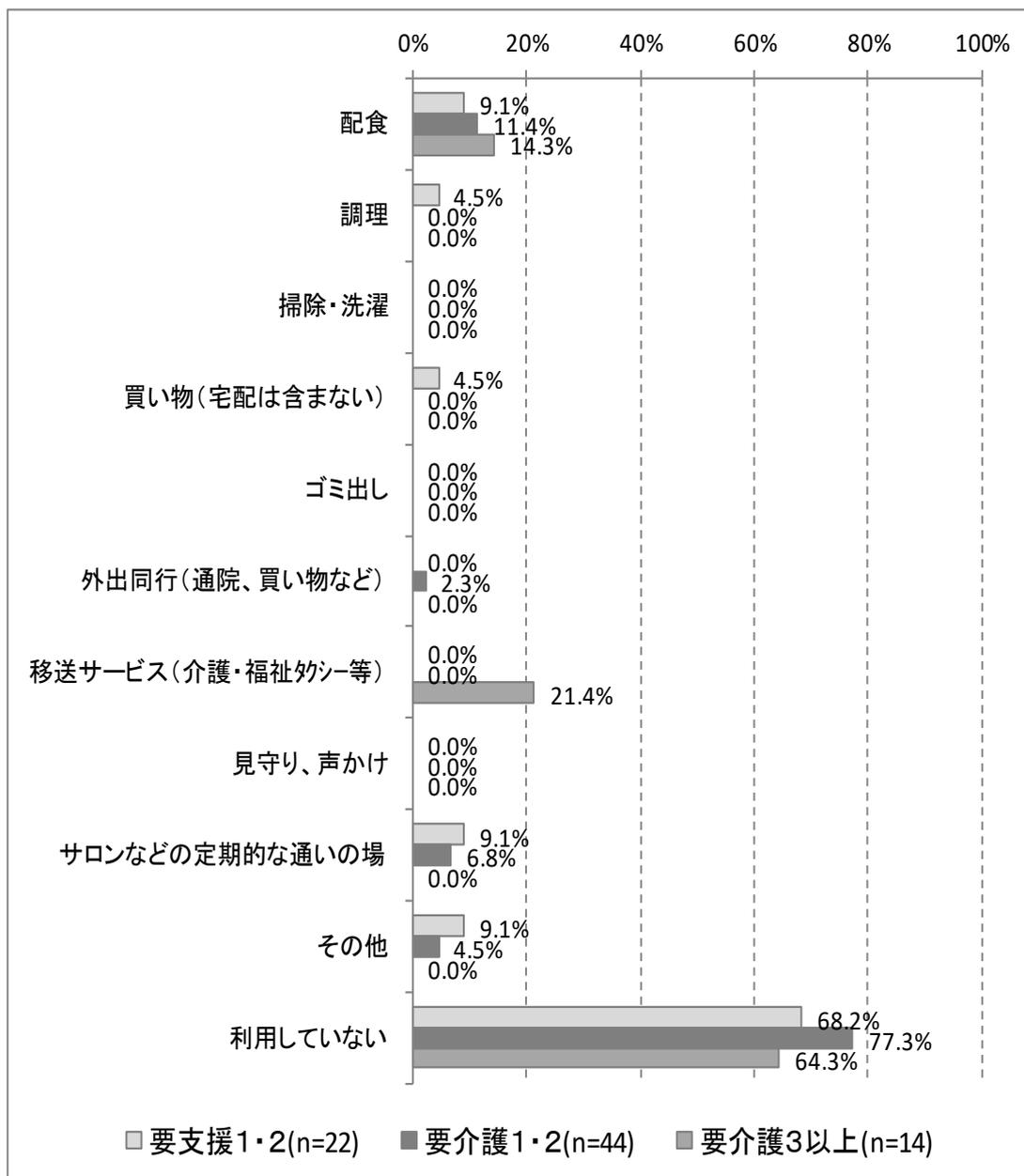
「単身世帯」の要介護度別では、いずれも「配食」が最も多くなっていますが、「要介護1・2」は、「ゴミ出し」も同率で多く、また、「要支援1・2」は、「見守り、声かけ」、「サロンなどの定期的な通いの場」が要介護より高くなっています。

図表 4.37 保険外の支援・サービスの利用状況(単身世帯)



「夫婦のみ世帯」の要介護度別では、「要支援1・2」は「配食」、「サロンなどの定期的な通いの場」が、「要介護1・2」は「配食」、「要介護3以上」は「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が最も多くなっています。

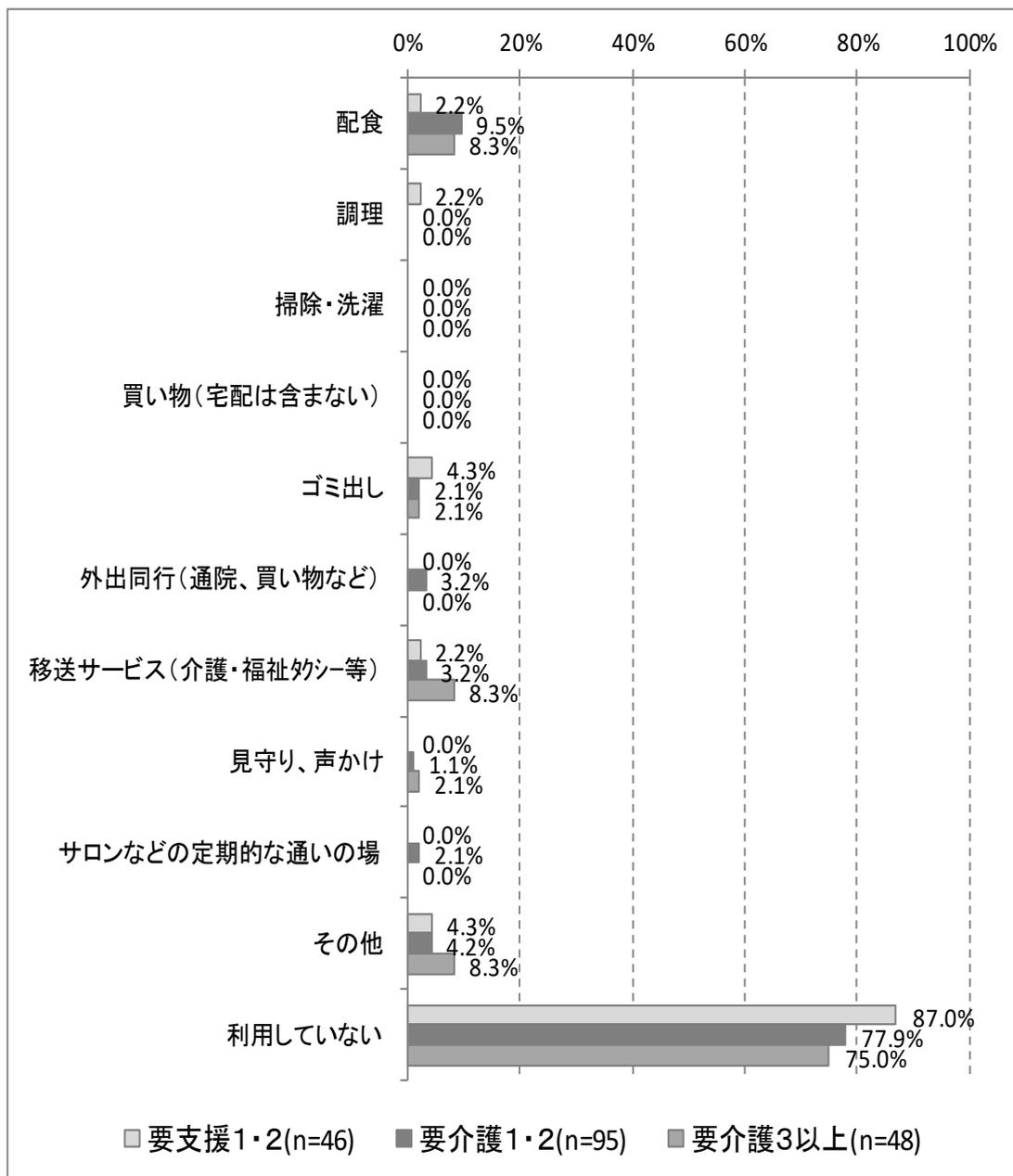
図表 4.38 保険外の支援・サービスの利用状況(夫婦のみ世帯)



第4章 在宅介護実態調査結果

「その他世帯」の要介護度別では、いずれも10%未満であり、「利用していない」状況がみられます。

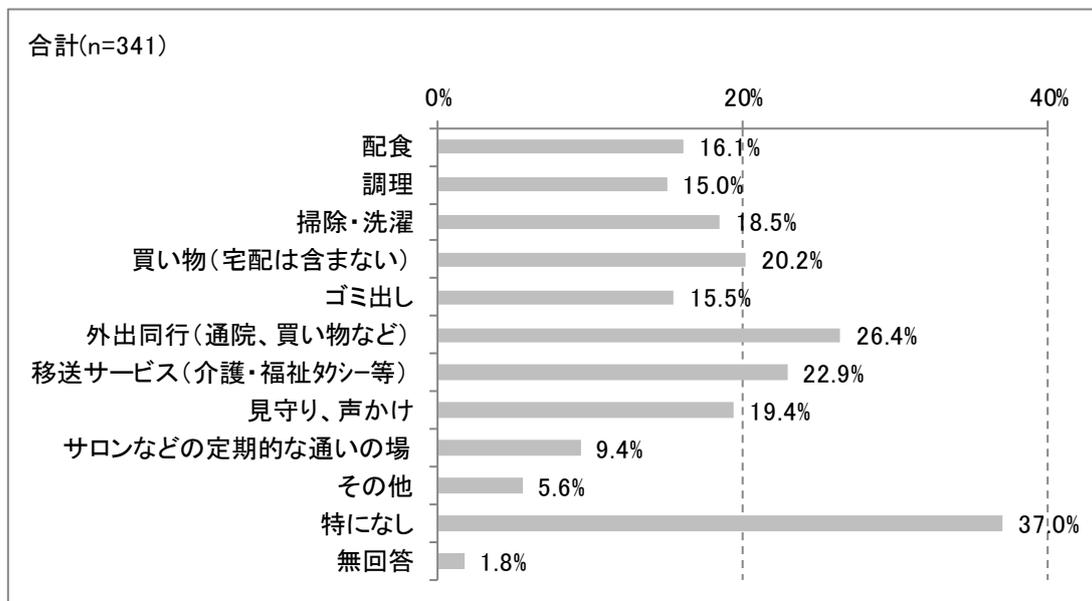
図表 4.39 保険外の支援・サービスの利用状況(その他世帯)



問8 今後の在宅生活継続に必要なと思うサービスはどれですか。(あてはまるものすべてに○)

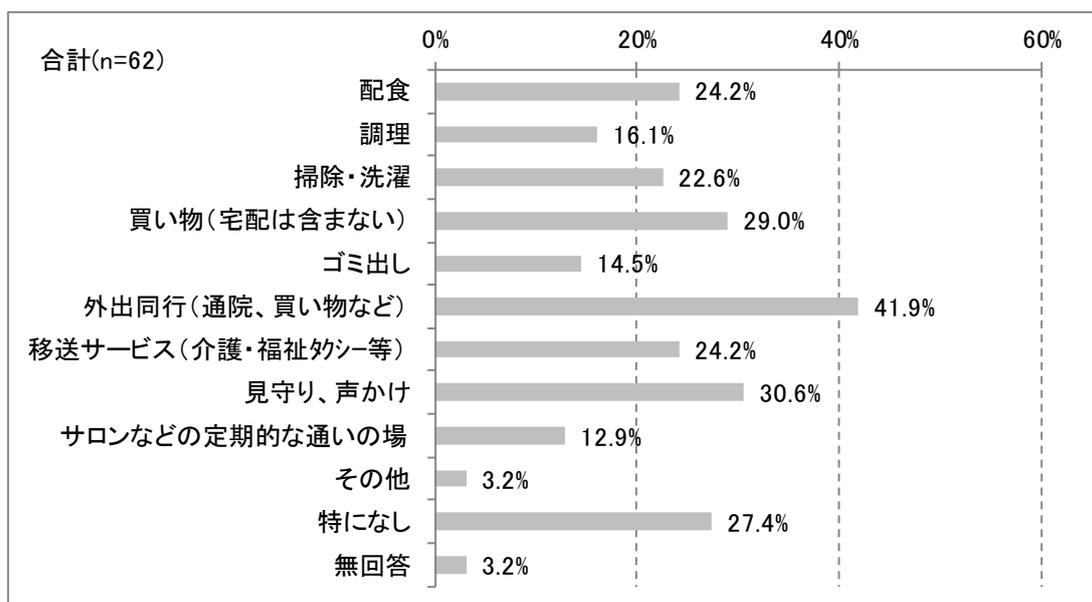
在宅生活の継続に必要なと感じる支援・サービスは、「外出同行（通院、買い物など）」、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」、「買い物（宅配は含まない）」が20.0%を超え多くなっています。

図表 4.40 在宅生活の継続に必要なと感じる支援・サービス(複数回答)



「フルタイム勤務」の介護者において、在宅生活の継続に必要なと感じる支援・サービスは、「外出同行（通院、買い物など）」が41.9%で最も多く、次いで「見守り、声かけ」(30.6%)、「買い物（宅配は含まない）」(29.0%)の順となっています。

図表 4.41 在宅生活の継続に必要なと感じる支援・サービス(フルタイム勤務)



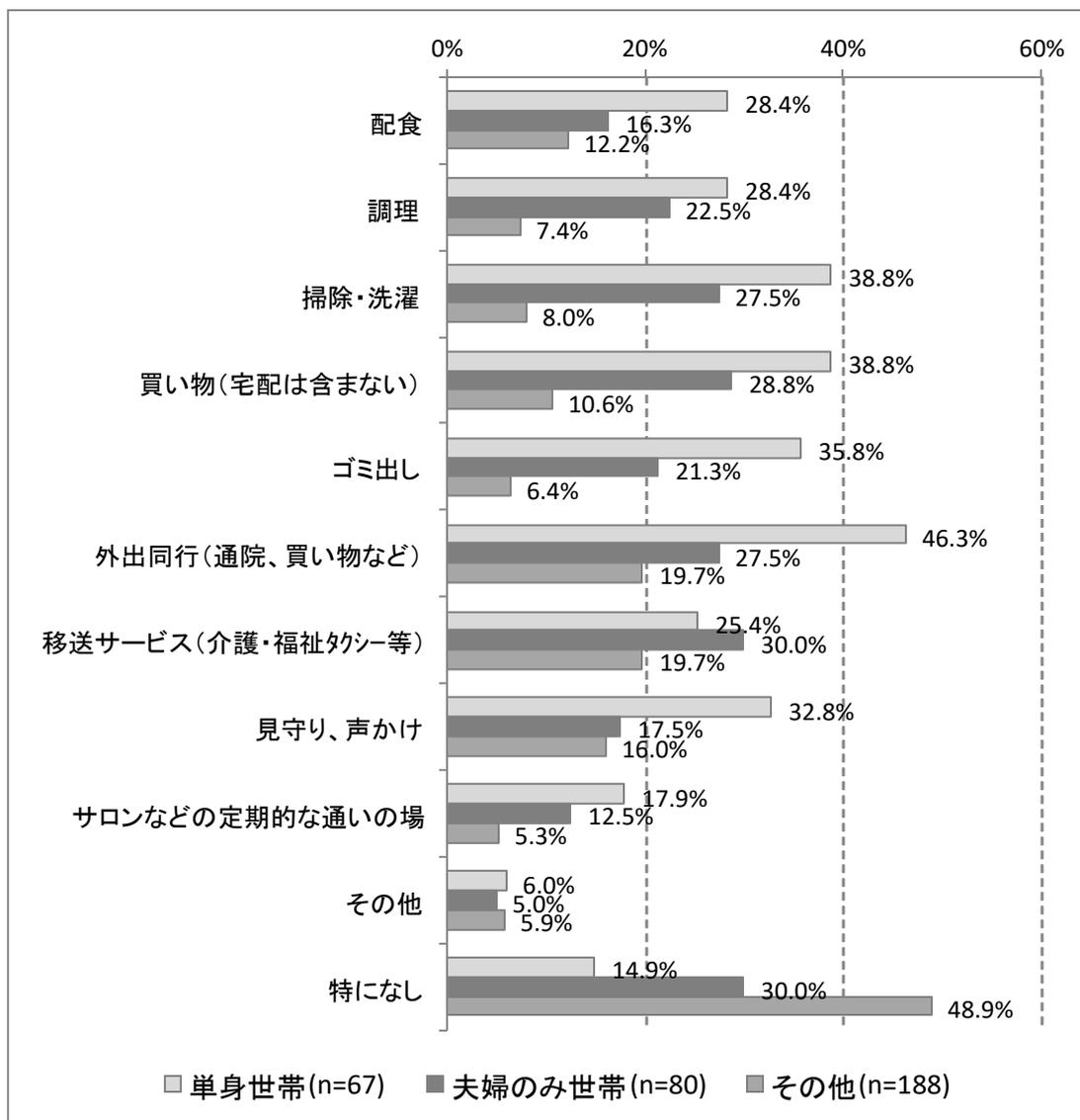
#### 第4章 在宅介護実態調査結果

世帯類型別では、「単身世帯」は、「外出同行（通院、買い物など）」が 46.3%で最も多く、次いで「掃除・洗濯」、「買い物（宅配は含まない）」がともに 38.8%、「ゴミ出し」が 35.8%の順となっています。

「夫婦のみ世帯」は、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が 30.0%で最も多く、次いで「買い物（宅配は含まない）」（28.8%）、「掃除・洗濯」、「外出同行（通院、買い物など）」（ともに 27.5%）の順となっています。

「その他」は、「外出同行（通院、買い物など）」、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」がともに 19.7%で最も多く、次いで「見守り、声かけ」（16.0%）、「配食」（12.2%）の順となっています。

図表 4.42 在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス

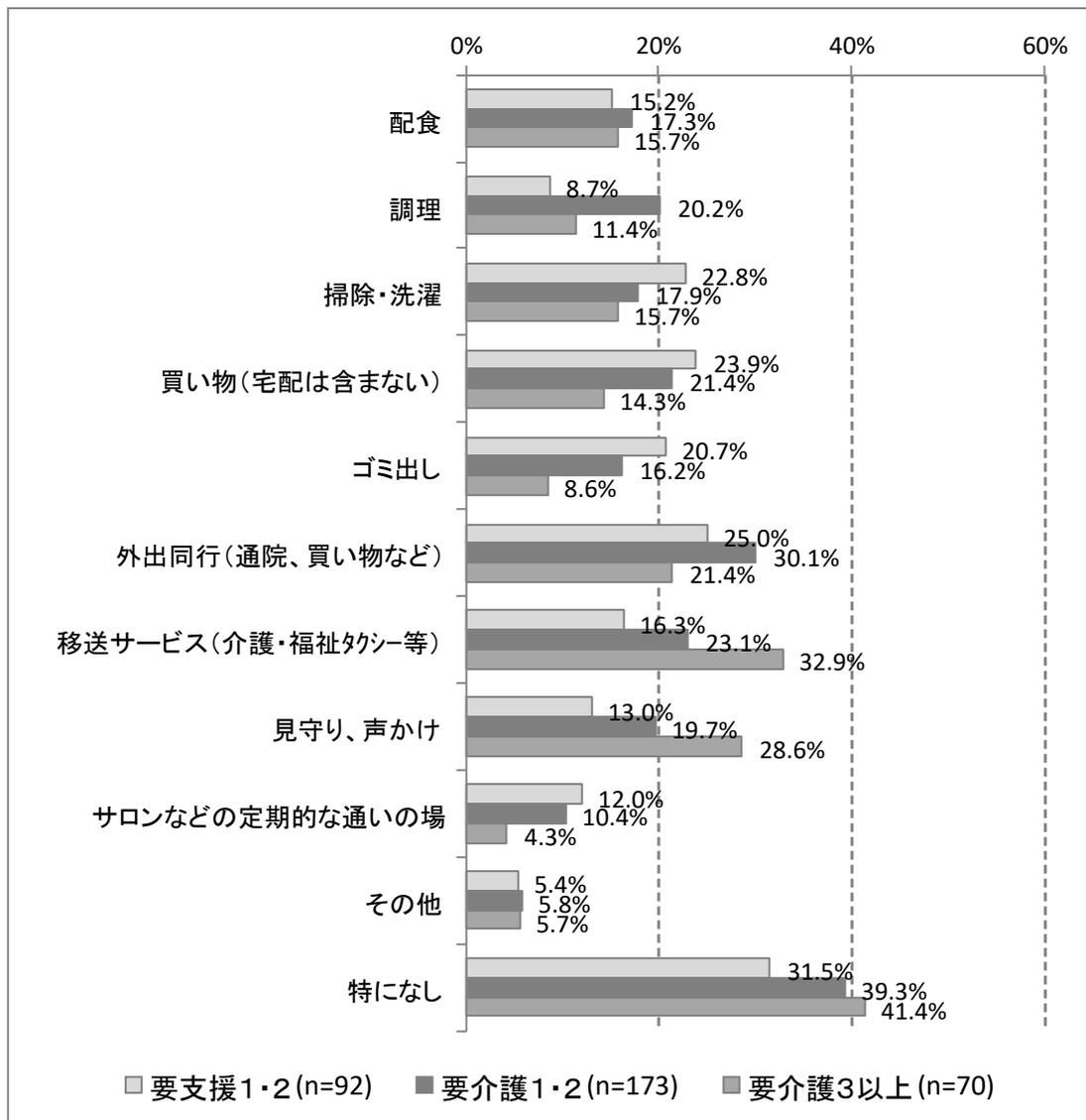


要介護度別では、「要支援1・2」は、「外出同行（通院、買い物など）」が25.0%で最も多く、次いで「買い物（宅配は含まない）」が23.9%、「掃除・洗濯」が22.8%の順となっています。

「要介護1・2」は、「外出同行（通院、買い物など）」が30.1%で最も多く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が23.1%、「買い物（宅配は含まない）」が21.4%の順となっています。

「要介護3以上」は、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が32.9%で最も多く、次いで「見守り、声かけ」が28.6%、「外出同行（通院、買い物など）」が21.4%の順となっています。

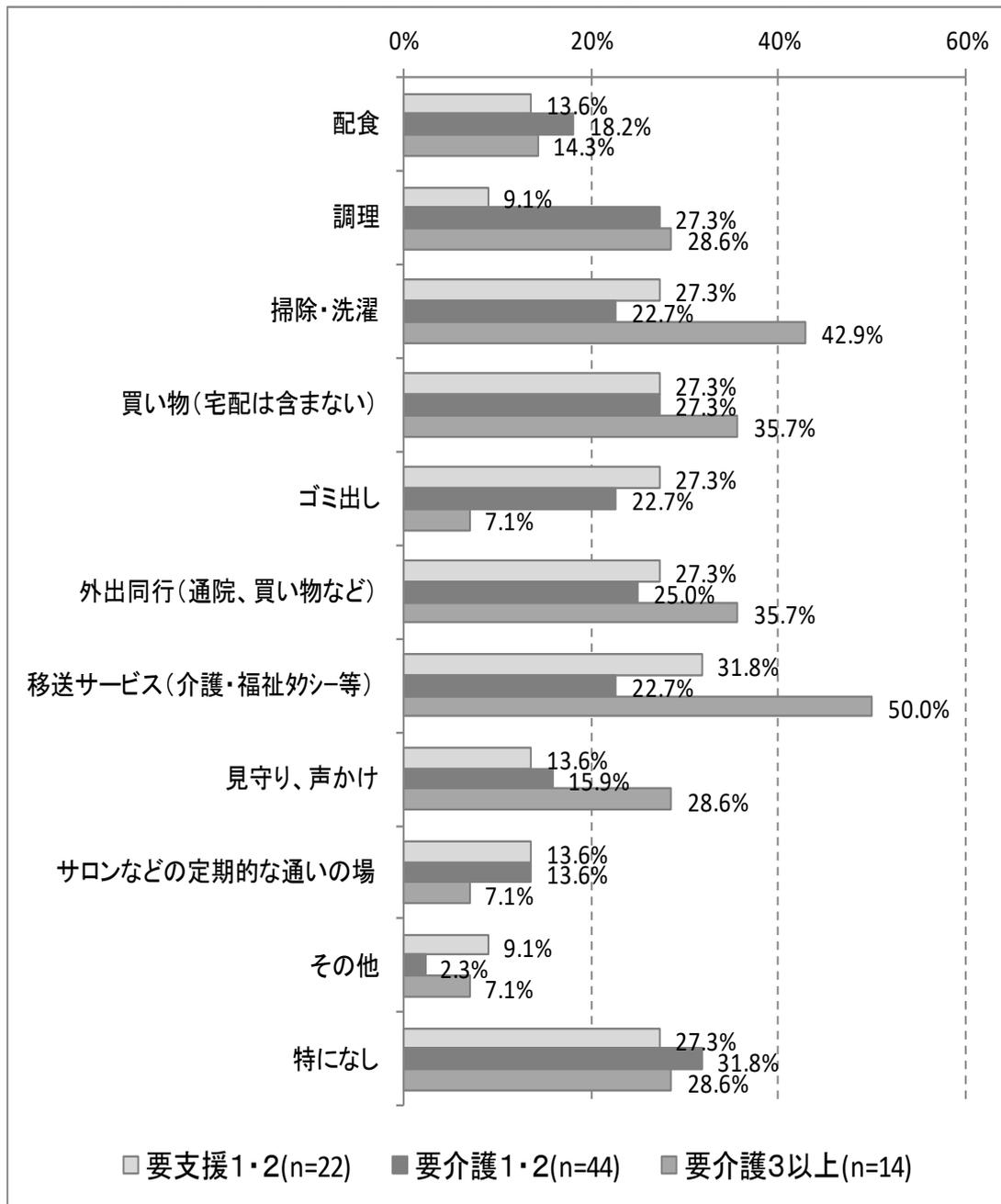
図表 4.43 在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス



第4章 在宅介護実態調査結果

「単身世帯」の要介護度別では、「要支援1・2」「要介護1・2」ともに、「外出同行（通院、買い物など）」が40.0%台で最も多くなっていますが、「要介護3以上」は、「見守り、声かけ」が87.5%で最も多く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が75.0%の順となっています。

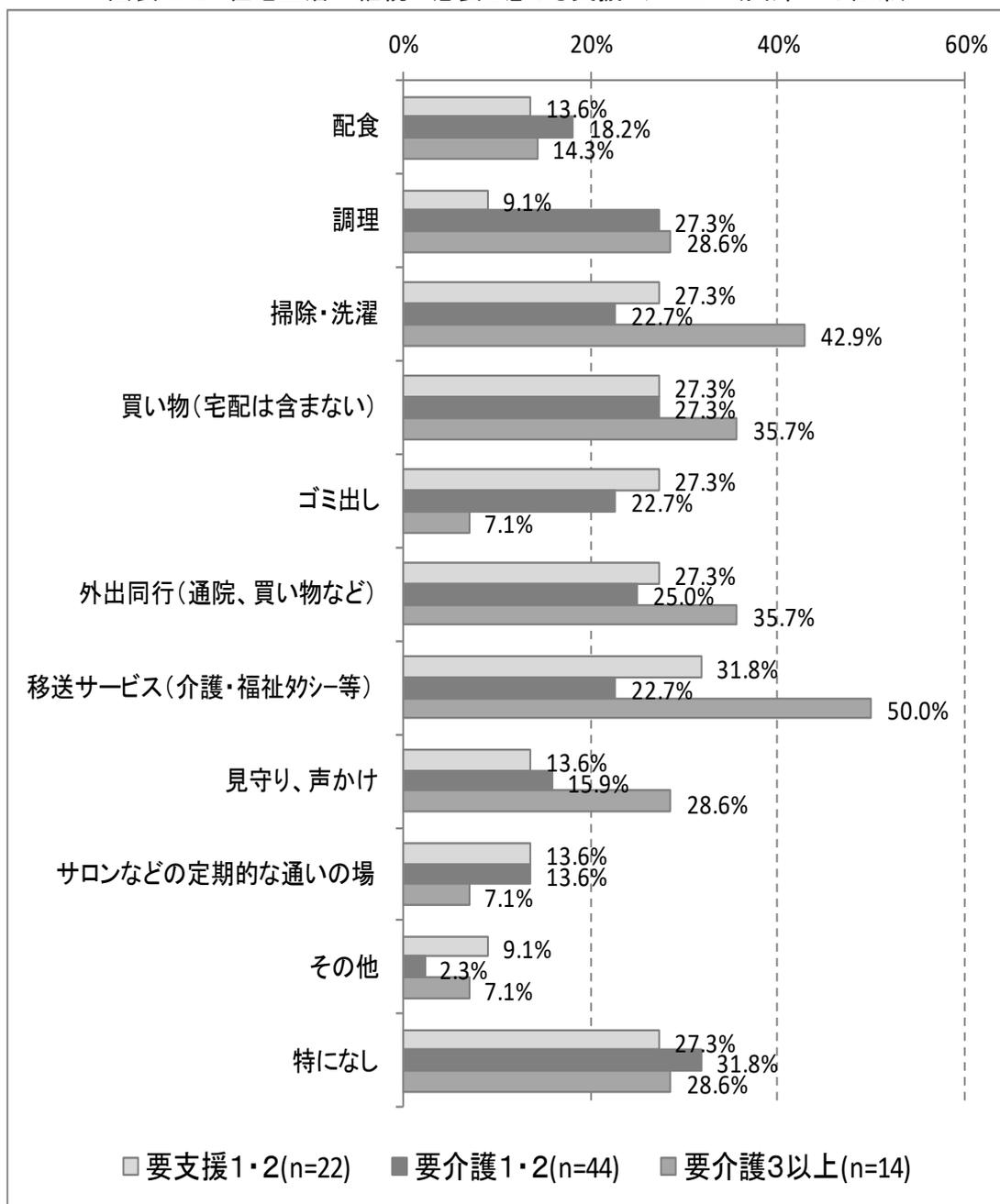
図表 4.44 在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス(単身世帯)



「夫婦のみ世帯」の要介護度別では、「要支援1・2」は、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が31.8%と最も多く、次いで、「掃除・洗濯」、「買い物（宅配は含まない）」、「ゴミ出し」、「外出同行（通院、買い物など）」がともに27.3%となっています。

「要介護1・2」は、「調理」「買い物（宅配は含まない）」がともに27.3%と最も多くなっています。「要介護3以上」は、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が50.0%と最も多く、次いで、「掃除・洗濯」が42.9%の順になっています。

図表 4.45 在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス(夫婦のみ世帯)



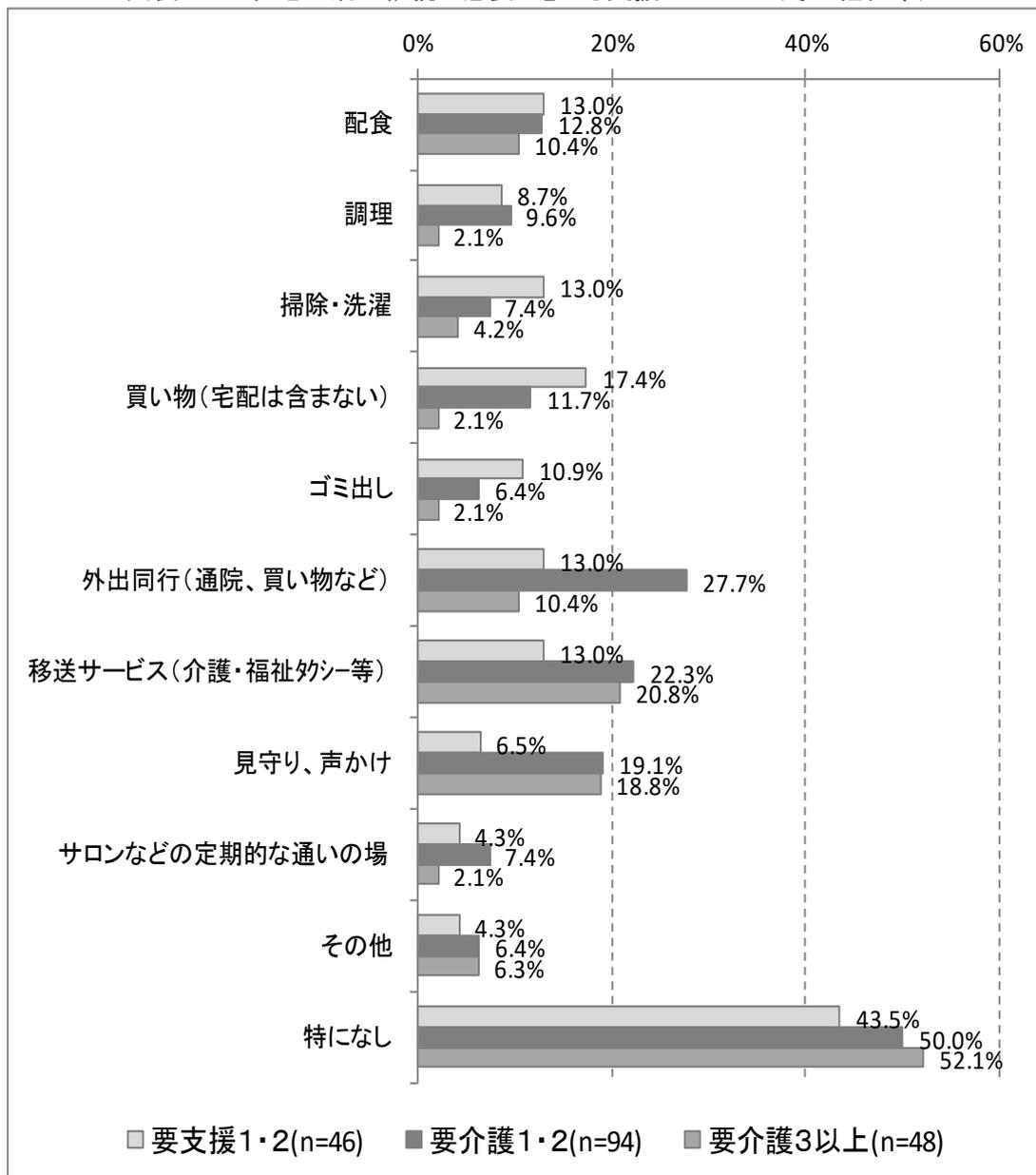
第4章 在宅介護実態調査結果

「その他世帯」の要介護度別では、「要支援1・2」は、「買い物（宅配は含まない）」が17.4%で最も多く、次いで「配食」、「掃除・洗濯」、「外出同行（通院、買い物など）」、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」がいずれも13.0%となっています。

「要介護1・2」は、「外出同行（通院、買い物など）」が27.7%で最も多く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が22.3%、「見守り、声かけ」が19.1%の順となっています。

「要介護3以上」は、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が20.8%で最も多く、次いで「見守り、声かけ」が18.8%、「配食」、「外出同行（通院、買い物など）」がともに10.4%となっています。

図表 4.46 在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス(その他世帯)

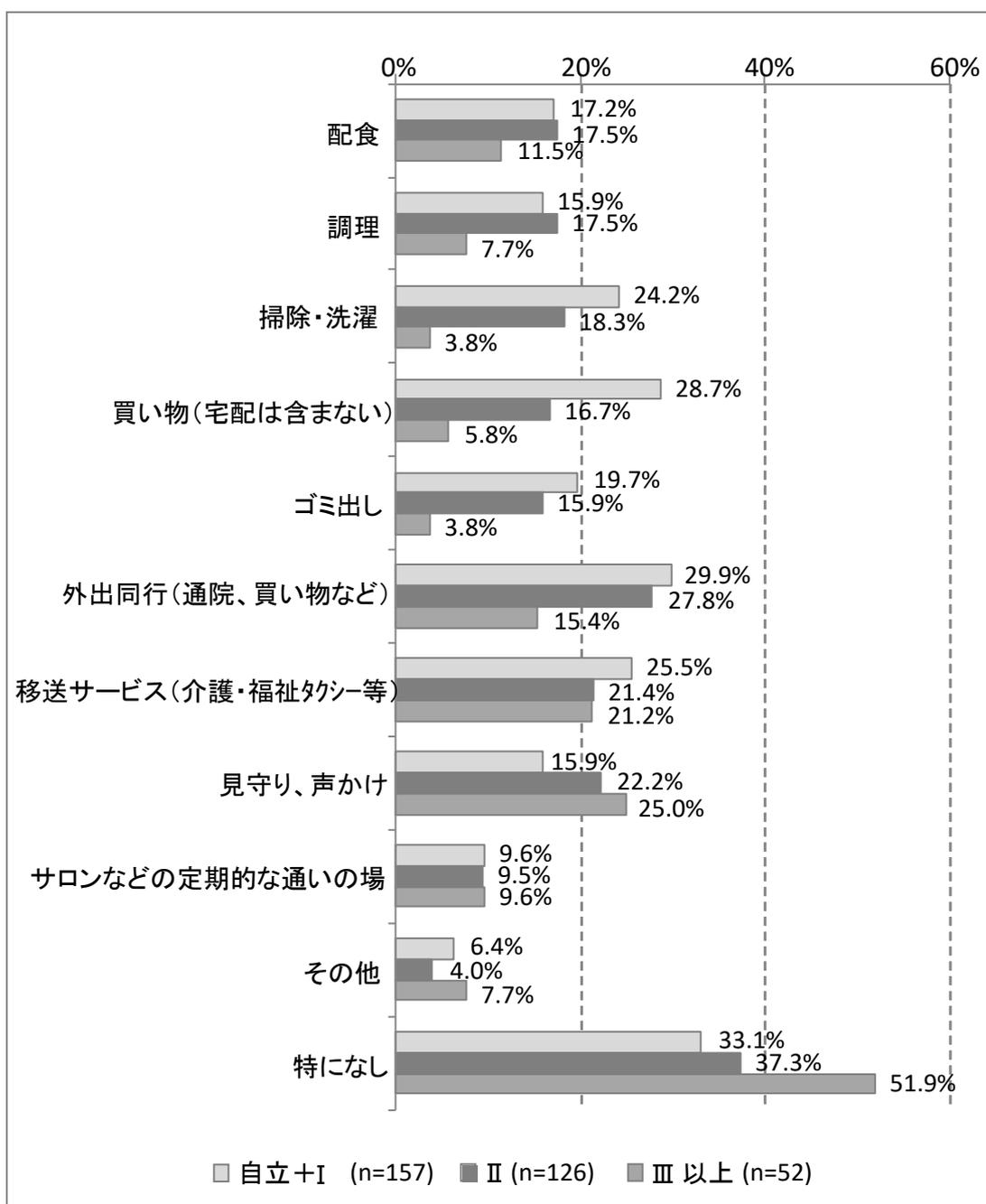


認知症自立度別では、「自立+Ⅰ」は、「外出同行（通院、買い物など）」が 29.9%で最も多く、次いで「買い物（宅配は含まない）」（28.7%）、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」（25.5%）の順となっています。

「Ⅱ」は、「外出同行（通院、買い物など）」が 27.8%で最も多く、次いで「見守り、声かけ」（22.2%）、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」（21.4%）の順となっています。

「Ⅲ以上」は、「見守り、声かけ」が 25.0%で最も多く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」（21.2%）、「外出同行（通院、買い物など）」（15.4%）の順となっています。

図表 4.47 在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス



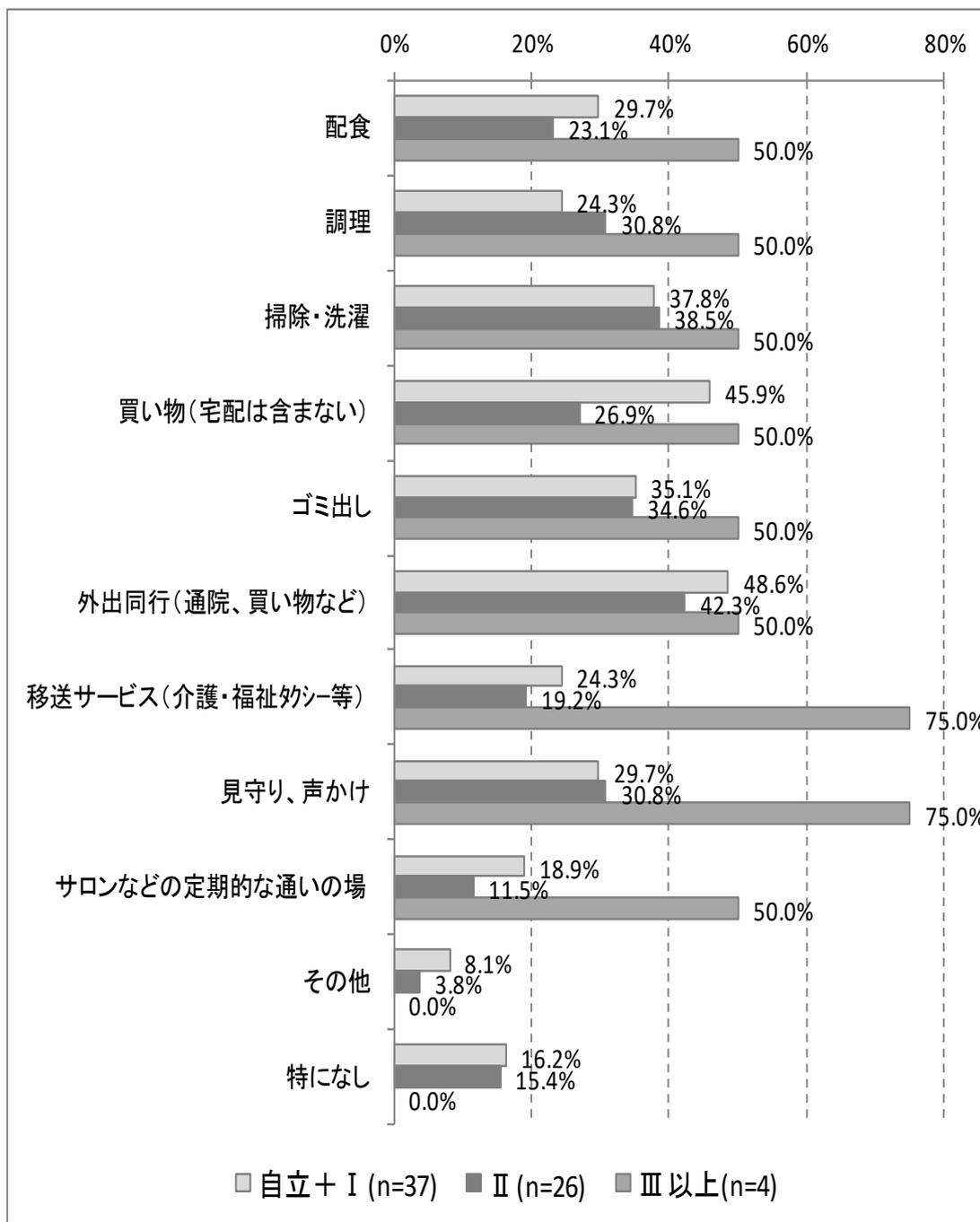
第4章 在宅介護実態調査結果

「単身世帯」の認知症自立度別では、「自立+Ⅰ」は、「外出同行（通院、買い物など）」が48.6%で最も多く、次いで「買い物（宅配は含まない）」（45.9%）、「掃除・洗濯」（37.8%）の順となっています。

「Ⅱ」は、「外出同行（通院、買い物など）」が42.3%と最も多く、次いで、「掃除・洗濯」が38.5%、「ゴミ出し」が34.6%の順となっています。

「Ⅲ以上」は、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」「見守り、声かけ」が75.0%と最も多くなっています。

図表 4.48 在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス(単身世帯)

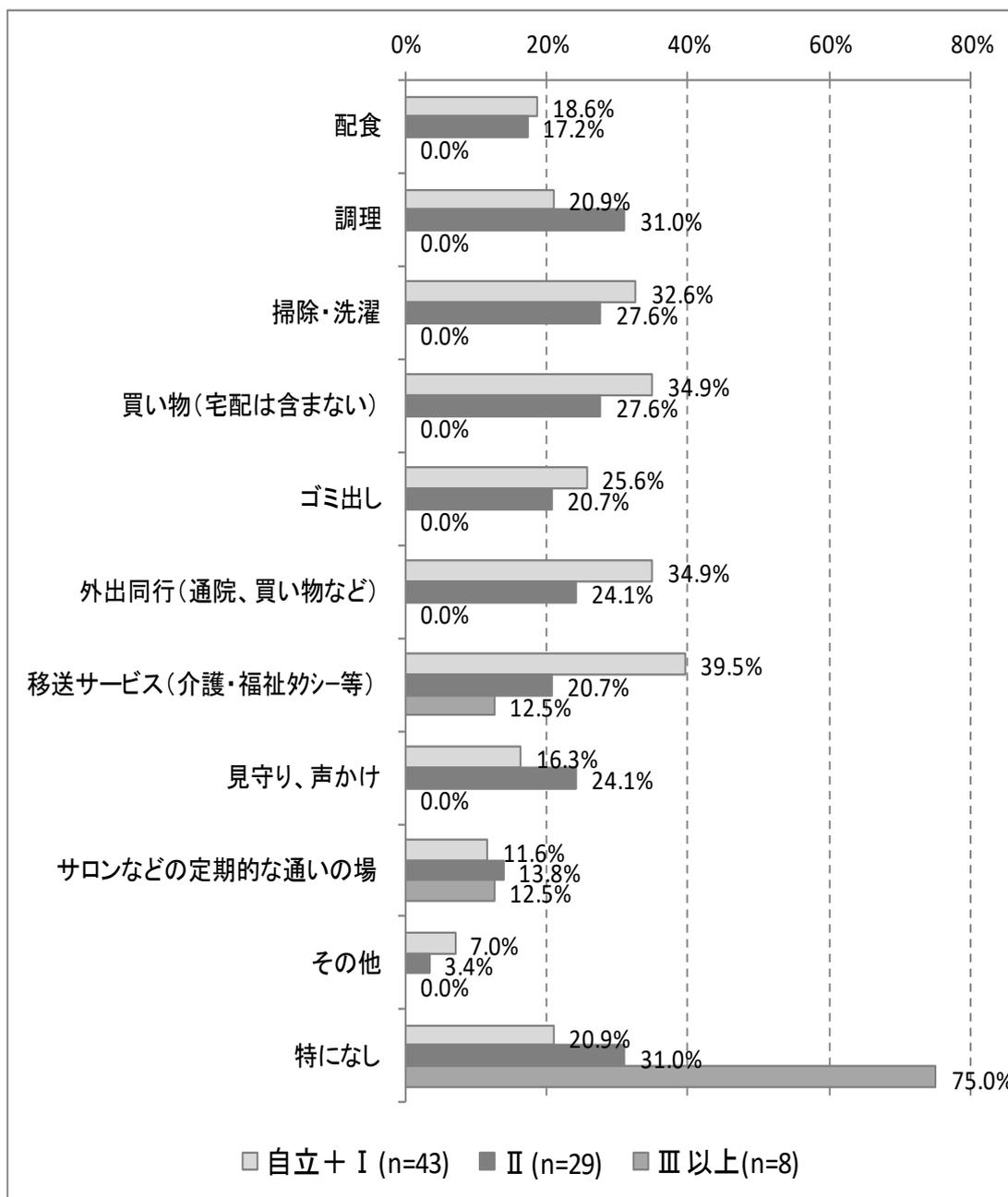


「夫婦のみ世帯」の認知症自立度別では、「自立+Ⅰ」は、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が39.5%で最も多く、次いで「買い物（宅配は含まない）」、「外出同行（通院、買い物など）」がともに34.9%、「掃除・洗濯」（32.6%）の順となっています。

「Ⅱ」は、「調理」が31.0%で最も多く、次いで「掃除・洗濯」、「買い物（宅配は含まない）」がともに27.6%、「外出同行（通院、買い物など）」、「見守り、声かけ」がともに24.1%の順となっています。

「Ⅲ以上」は、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」、「サロンなどの定期的な通いの場」が12.5%となっています。

図表 4.49 在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス(夫婦のみ世帯)



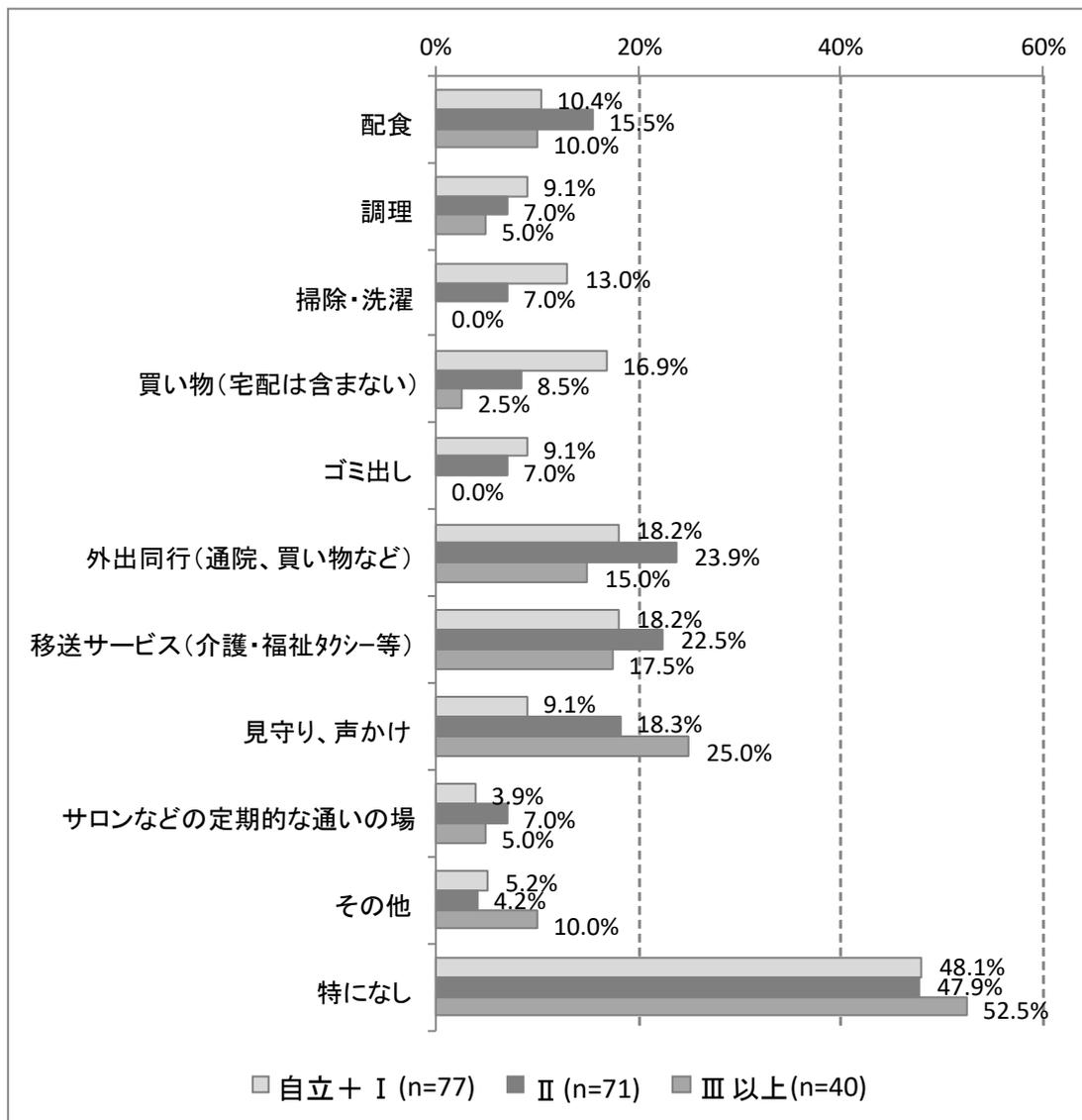
第4章 在宅介護実態調査結果

「その他世帯」の認知症自立度別では、「自立+Ⅰ」は、「外出同行（通院、買い物など）」、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」がともに 18.2%で最も多く、次いで「買い物（宅配は含まない）」（16.9%）、「掃除・洗濯」（13.0%）の順となっています。

「Ⅱ」は、「外出同行（通院、買い物など）」が 23.9%で最も多く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」（22.5%）、「見守り、声かけ」（18.3%）の順となっています。

「Ⅲ以上」は、「見守り、声かけ」が 25.0%で最も多く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」（17.5%）、「外出同行（通院、買い物など）」（15.0%）の順となっています。

図表 4.50 在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス(その他世帯)

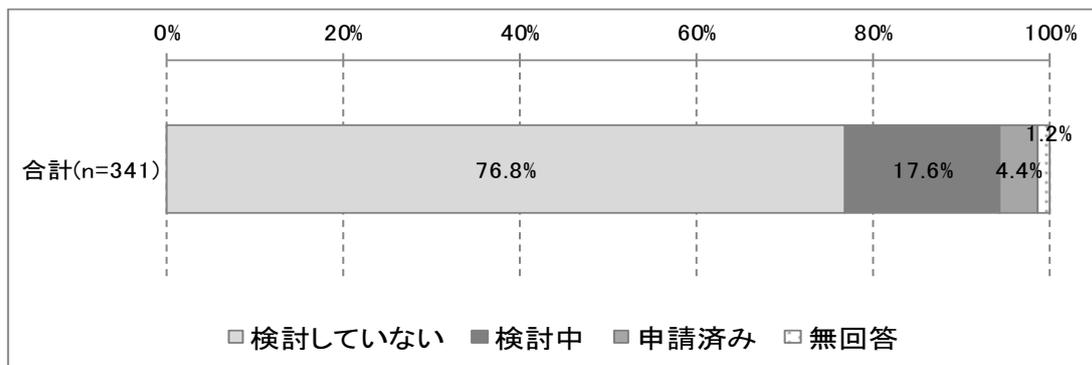


(5) 施設入所の検討

問9 現時点で、施設等への入所・入居は検討していますか。(ひとつだけ○)

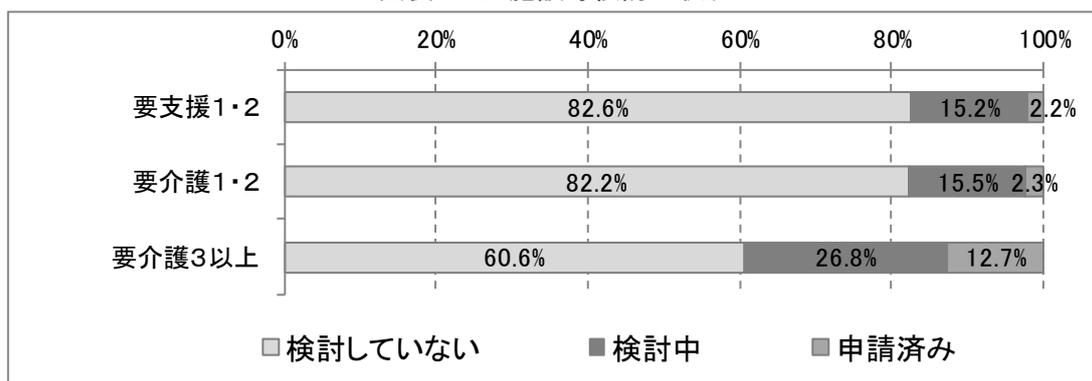
施設等検討の状況は、「検討中」と「申請済み」を合わせて22.0%となっています。

図表 4.51 施設等検討の状況(単数回答)



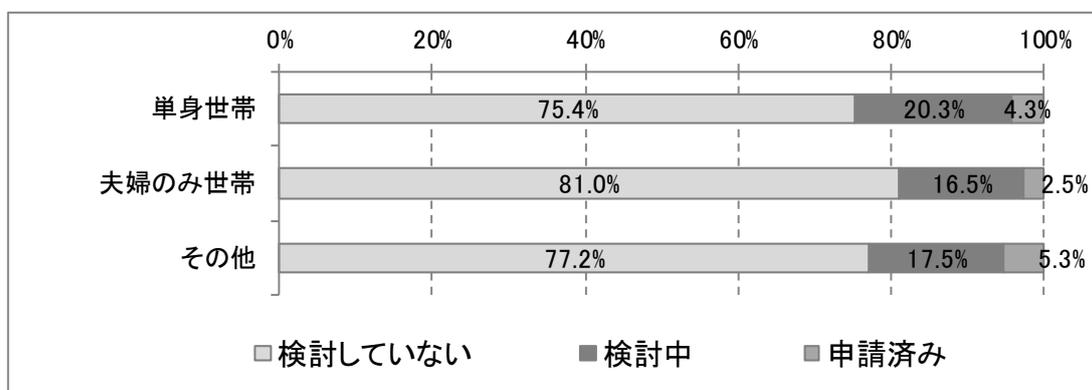
要介護度別では、「要支援1・2」、「要介護1・2」はともに「検討中」と「申請済み」を合わせて17%台となっており、「要介護3以上」は39.5%と多くなっています。

図表 4.52 施設等検討の状況



世帯類型別では、「単身世帯」は、「検討中」と「申請済み」を合わせて24.6%となっており、「夫婦のみ世帯」は19.0%となっています。

図表 4.53 施設等検討の状況



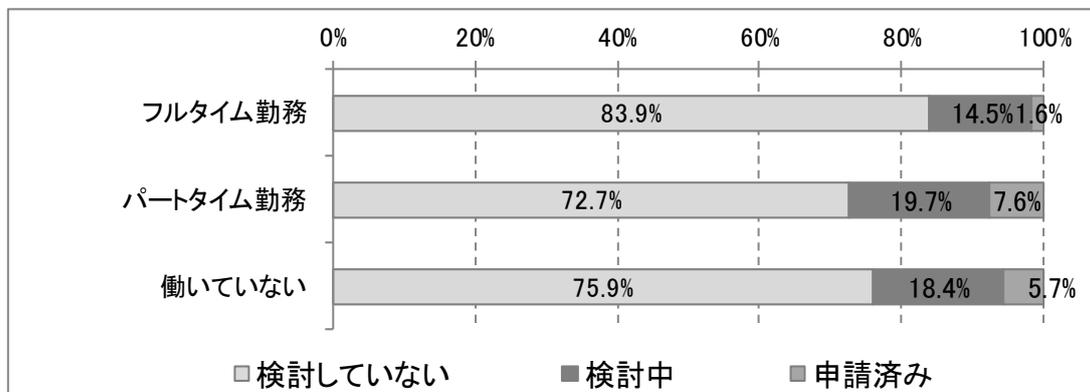
#### 第4章 在宅介護実態調査結果

就労状況別では、「フルタイム勤務」は「検討していない」が83.9%、「検討中」が14.5%、「申請済み」が1.6%となっています。

「パートタイム勤務」は「検討中」が19.7%、「申請済み」が7.6%となっています。

「働いていない」は「検討中」が18.4%、「申請済み」が5.7%となっています。

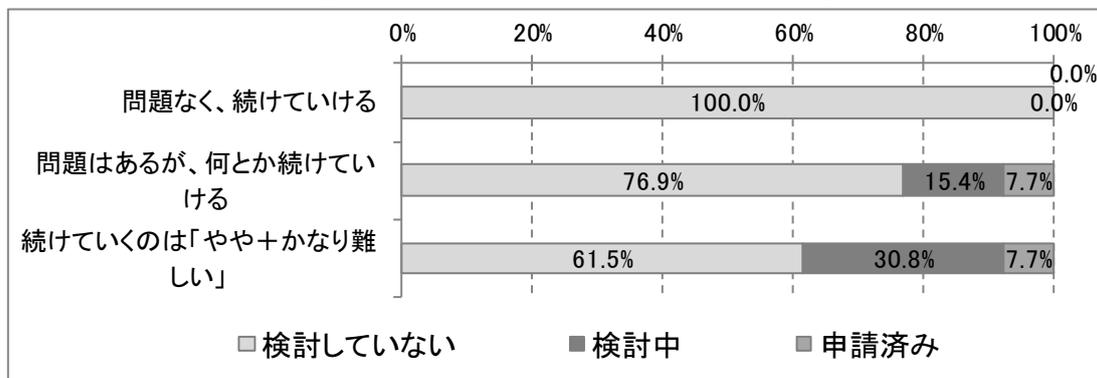
図表 4.54 施設等検討の状況



就労状況別では、「要介護2以上、フルタイム勤務+パートタイム勤務」の介護者は、「問題なく、続けていける」介護者の全員は、「検討していない」となっています。

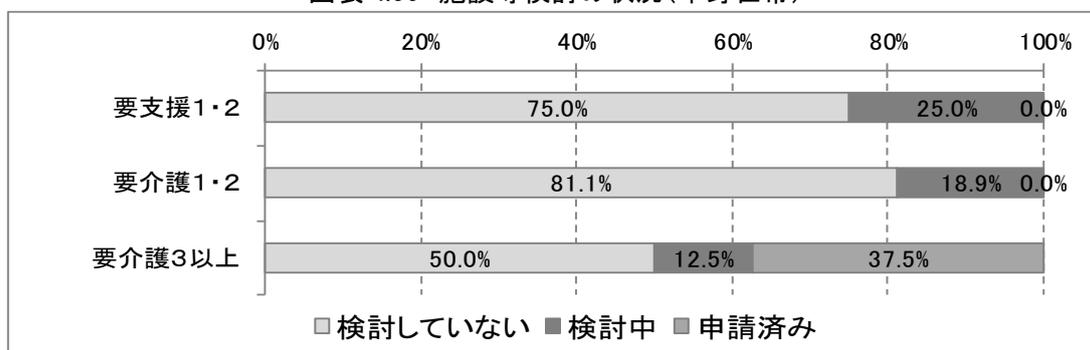
「問題はあるが、何とか続けていける」介護者は、「検討中」が15.4%、「申請済み」が7.7%となっています。「続けていくのは『やや+かなり難しい』」介護者は、「検討中」が30.8%、「申請済み」が7.7%となっています。

図表 4.55 施設等検討の状況  
(要介護2以上、フルタイム勤務+パートタイム勤務)



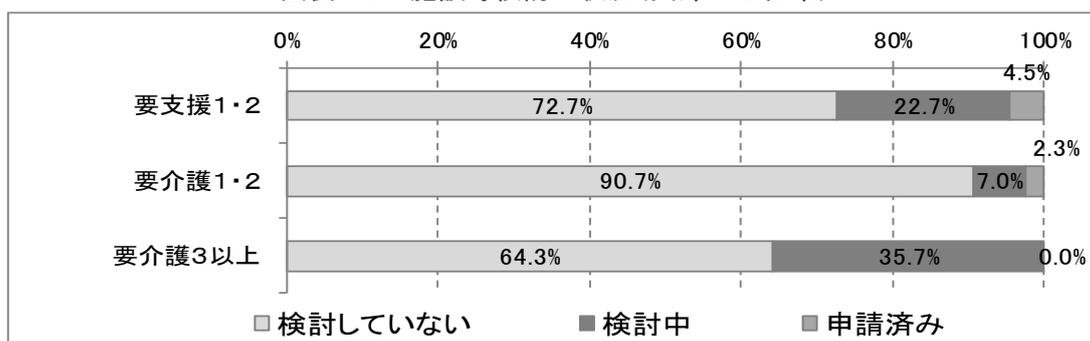
「単身世帯」の要介護度別では、「要支援1・2」は、「検討中」が25.0%、「要介護1・2」は、18.9%となっています。

図表 4.56 施設等検討の状況(単身世帯)



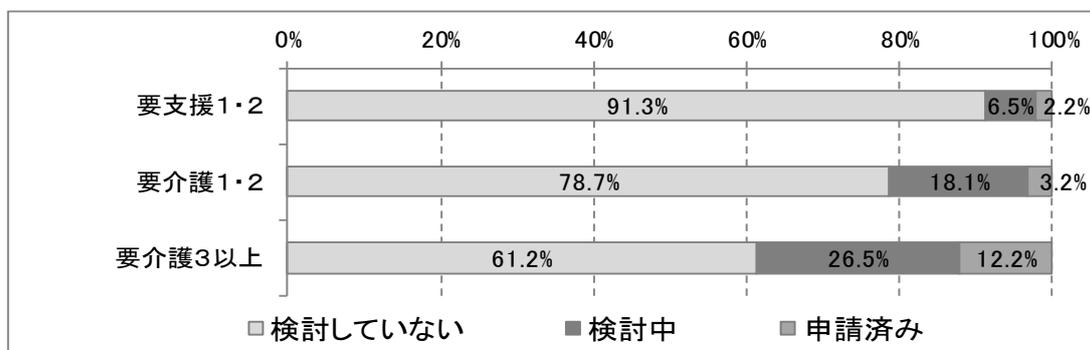
「夫婦のみ世帯」の要介護度別では、「要支援1・2」は、「検討中」と「申請済み」を合わせると27.2%、「要介護1・2」は、9.3%、「要介護3以上」は、35.7%が「検討中」となっています。

図表 4.57 施設等検討の状況(夫婦のみ世帯)



「その他世帯」の要介護度別では、「要支援1・2」は、「検討中」と「申請済み」を合わせると8.7%、「要介護1・2」は、21.3%、「要介護3以上」は、38.7%となっています。

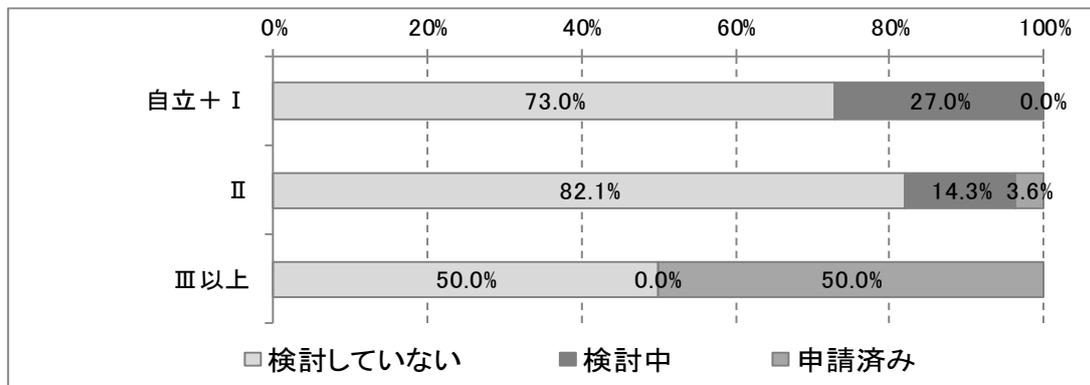
図表 4.58 施設等検討の状況(その他世帯)



#### 第4章 在宅介護実態調査結果

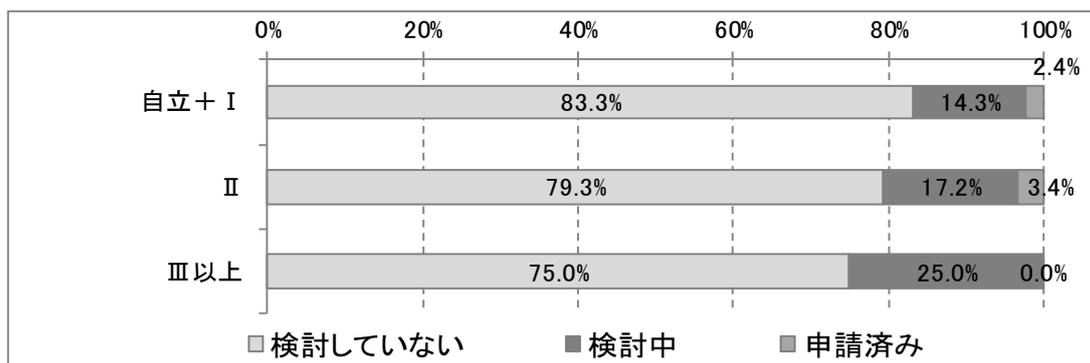
「単身世帯」の認知症自立度別では、「自立+Ⅰ」は、「検討中」が27.0%、「Ⅱ」は、「検討中」と「申請済み」を合わせると17.9%、「Ⅲ以上」では、「申請済み」が50.0%となっています。

図表 4.59 施設等検討の状況(単身世帯)



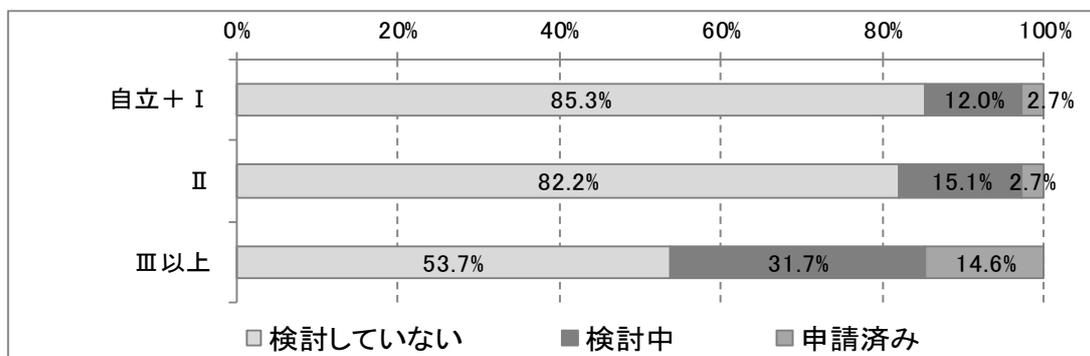
「夫婦のみ世帯」の認知症自立度別では、「自立+Ⅰ」は、「検討中」と「申請済み」を合わせると16.7%、「Ⅱ」は20.6%、「Ⅲ以上」は、「検討中」が25.0%となっています。

図表 4.60 施設等検討の状況(夫婦のみ世帯)



「その他世帯」の認知症自立度別では、「自立+Ⅰ」は、「検討中」と「申請済み」を合わせると14.7%、「Ⅱ」は17.8%、「Ⅲ以上」は46.3%となっています。

図表 4.61 施設等検討の状況(その他世帯)

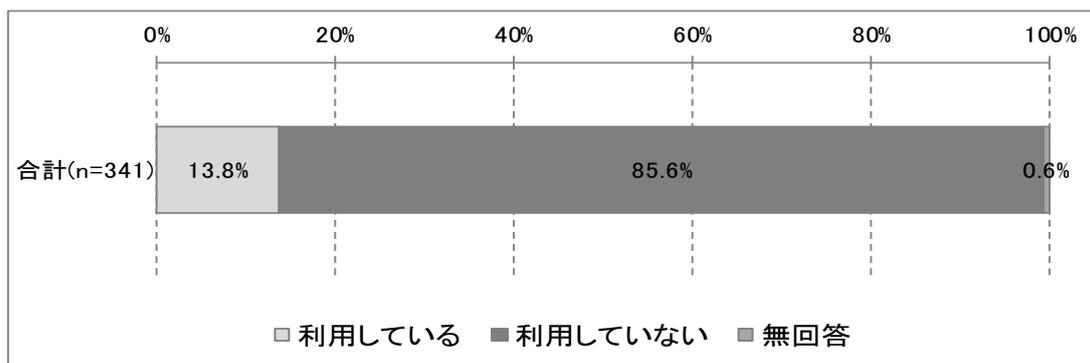


(6) 訪問診療の利用の有無

問10 ご本人は、現在、訪問診療を利用していますか。(ひとつだけ○)

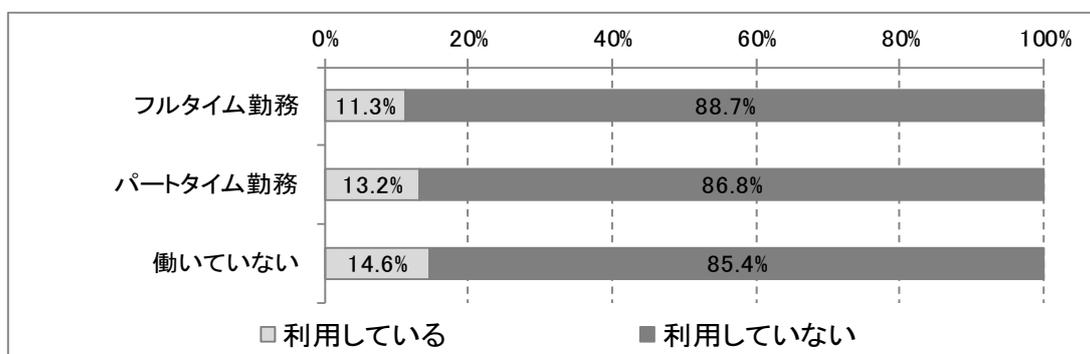
訪問診療の利用状況は、「利用していない」が85.6%、「利用している」が13.8%となっています。

図表 4.62 訪問診療の利用状況(単数回答)



就労状況別では、「フルタイム勤務」、「パートタイム勤務」、「働いていない」いずれの介護者でも、「利用している」は1割台であり、「フルタイム勤務」が11.3%、「パートタイム勤務」が13.2%、「働いていない」が14.6%となっています。

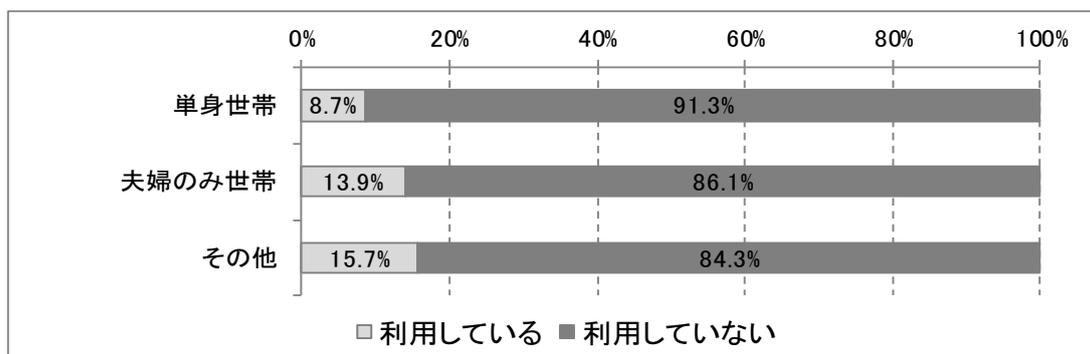
表 4.63 訪問診療の利用状況



#### 第4章 在宅介護実態調査結果

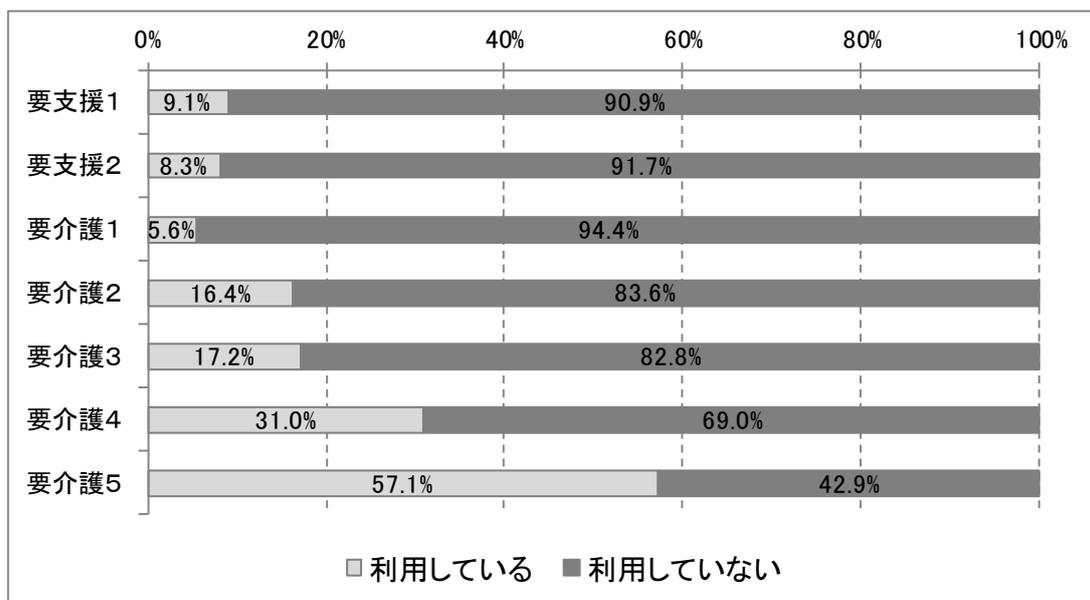
世帯類型別では、「利用している」の割合が、「単身世帯」は8.7%、「夫婦のみ世帯」は13.9%、「その他」は15.7%となっています。

図表 4.62 訪問診療の利用状況



要介護度別では、「要支援1」から「要介護1」にかけての利用割合が1割に満たない状況です。「要介護2」、「要介護3」は、1割台、「要介護4」は3割、「要介護5」は約6割（57.1%）と介護度が高くなるほど多くなる傾向になっています。

図表 4.63 訪問診療の利用状況

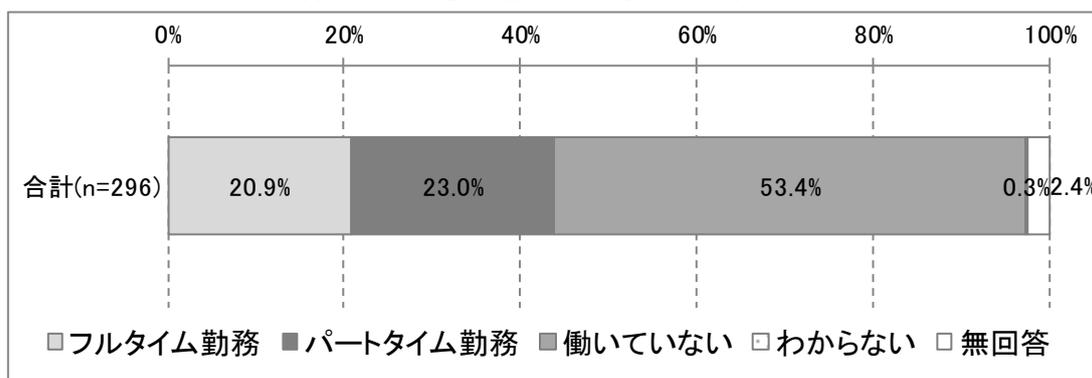


(7) 介護者と就労継続

問11 主な介護者の現在の勤務形態はどれですか。(ひとつだけ○)

主な介護者の勤務形態は、「働いていない」が53.4%、「パートタイム勤務」が23.0%、「フルタイム勤務」が20.9%の順となっています。

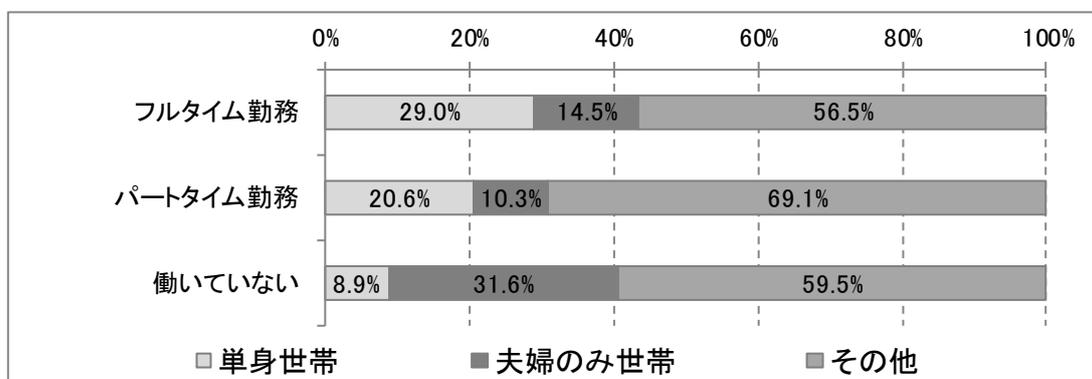
図表 4.64 主な介護者の勤務形態(単数回答)



主な介護者の就労状況別に世帯類型をみると、「フルタイム勤務」、「パートタイム勤務」は、「その他」が最も多く、次いで、「単身世帯」、「夫婦のみ世帯」の順となっています。

「働いていない」は、「その他」が最も多く、次いで「夫婦のみ世帯」、「単身世帯」となっています。

図表 4.65 世帯類型

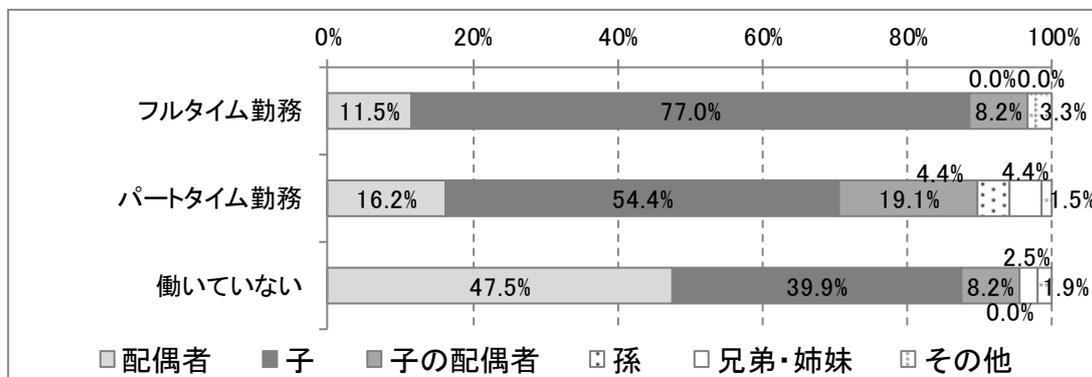


第4章 在宅介護実態調査結果

主な介護者の就労状況別に本人との関係を見ると、「フルタイム勤務」は、「子」が77.0%で最も多く、次いで「配偶者」が11.5%、「子の配偶者」が8.2%となっています。

「パートタイム勤務」は、「子」が54.4%で最も多く、次いで「子の配偶者」が19.1%、「配偶者」が16.2%となっています。

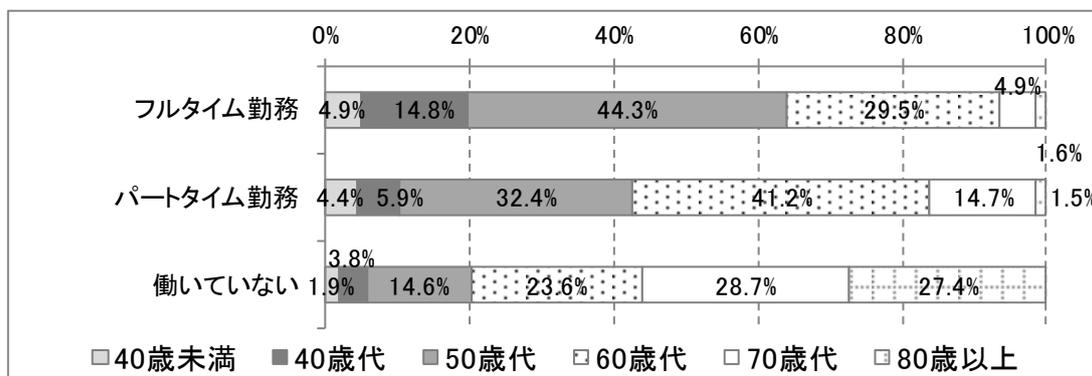
図表 4.66 主な介護者の本人との関係



主な介護者の就労状況別に年齢をみると、「フルタイム勤務」は、「50歳代」が44.3%で最も多く、次いで「60歳代」(29.5%)、「40歳代」(14.8%)となっています。

「パートタイム勤務」は、「60歳代」が41.2%で最も多く、次いで「50歳代」(32.4%)、「70歳代」(14.7%)となっています。

図表 4.67 主な介護者の年齢

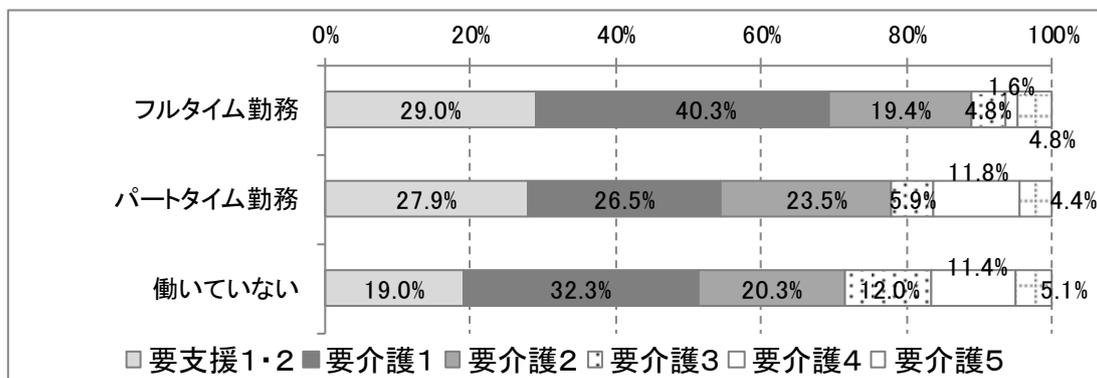


主な介護者の就労状況別に要介護度をみると、「フルタイム勤務」は、「要介護1」が40.3%で最も多く、次いで「要支援1・2」(29.0%)、「要介護2」(19.4%)となっています。

「パートタイム勤務」は、「要支援1・2」が27.9%で最も多く、次いで「要介護1」(26.5%)、「要介護2」(23.5%)の順となっています。

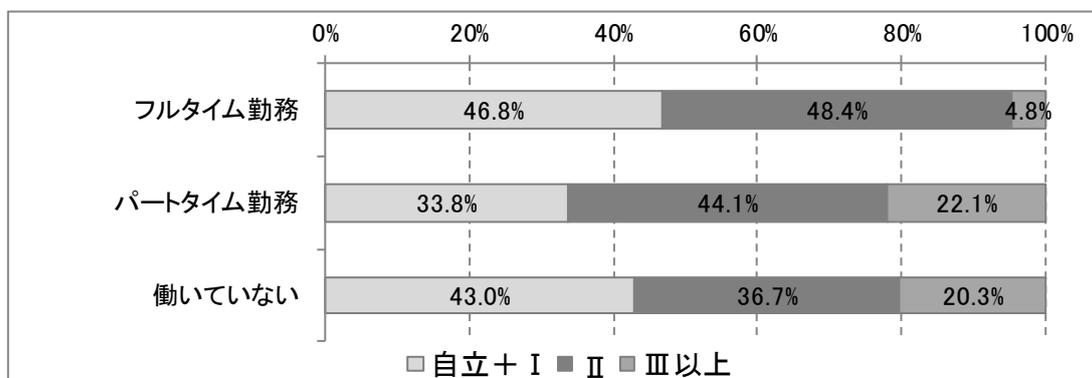
また、「要介護3」～「要介護5」の合計は、「フルタイム勤務」より「パートタイム勤務」の方が10.0%以上多くなっています。

図表 4.68 要介護度



就労状況別に認知症自立度をみると、「フルタイム勤務」、「パートタイム勤務」のいずれも「Ⅱ」、「自立+Ⅰ」、「Ⅲ以上」の順となっています。

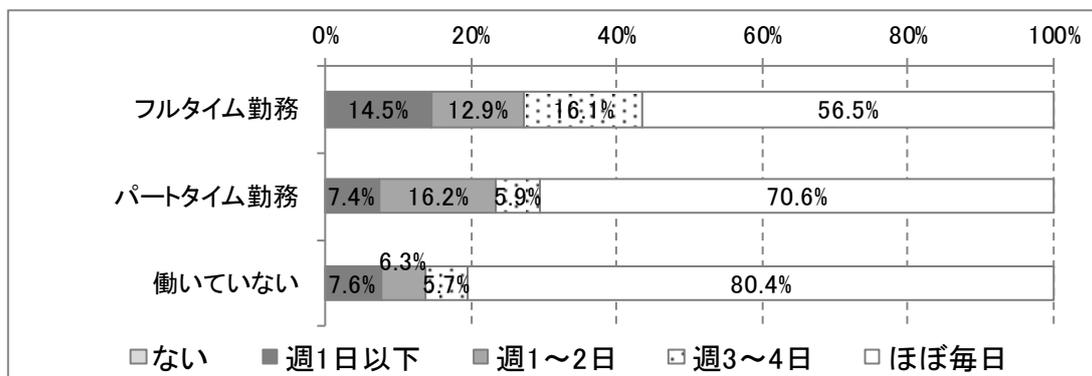
図表 4.69 認知症自立度



第4章 在宅介護実態調査結果

就労状況別に家族等による介護の頻度をみると、いずれも「ほぼ毎日」が多くなっており、「フルタイム勤務」より「パートタイム勤務」の方が、14.1ポイント高くなっています。

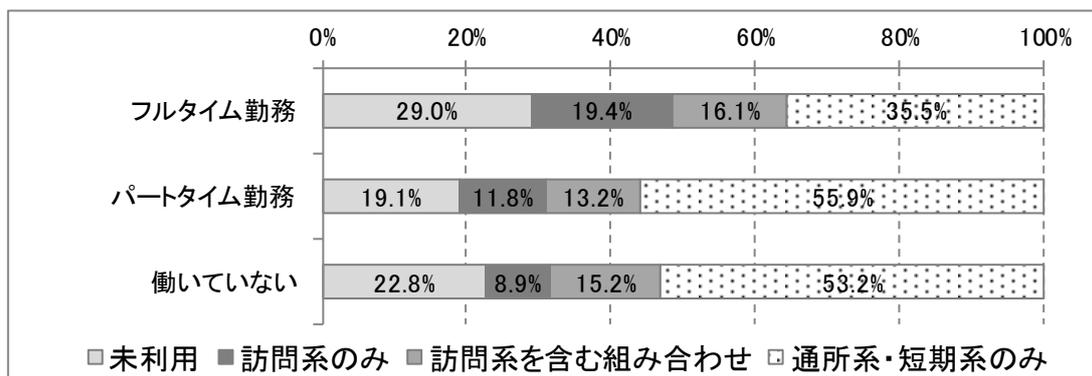
図表 4.70 家族等による介護の頻度



就労状況別にサービス利用の組み合わせをみると、「フルタイム勤務」の介護者は、「通所系・短期系のみ」が35.5%で最も多く、次いで、「訪問系のみ」(19.4%)の順となっています。

「パートタイム勤務」の介護者、「働いていない」介護者ともに、「通所系・短期系のみ」が最も多く、次いで、「訪問系を含む組み合わせ」の順となっています。

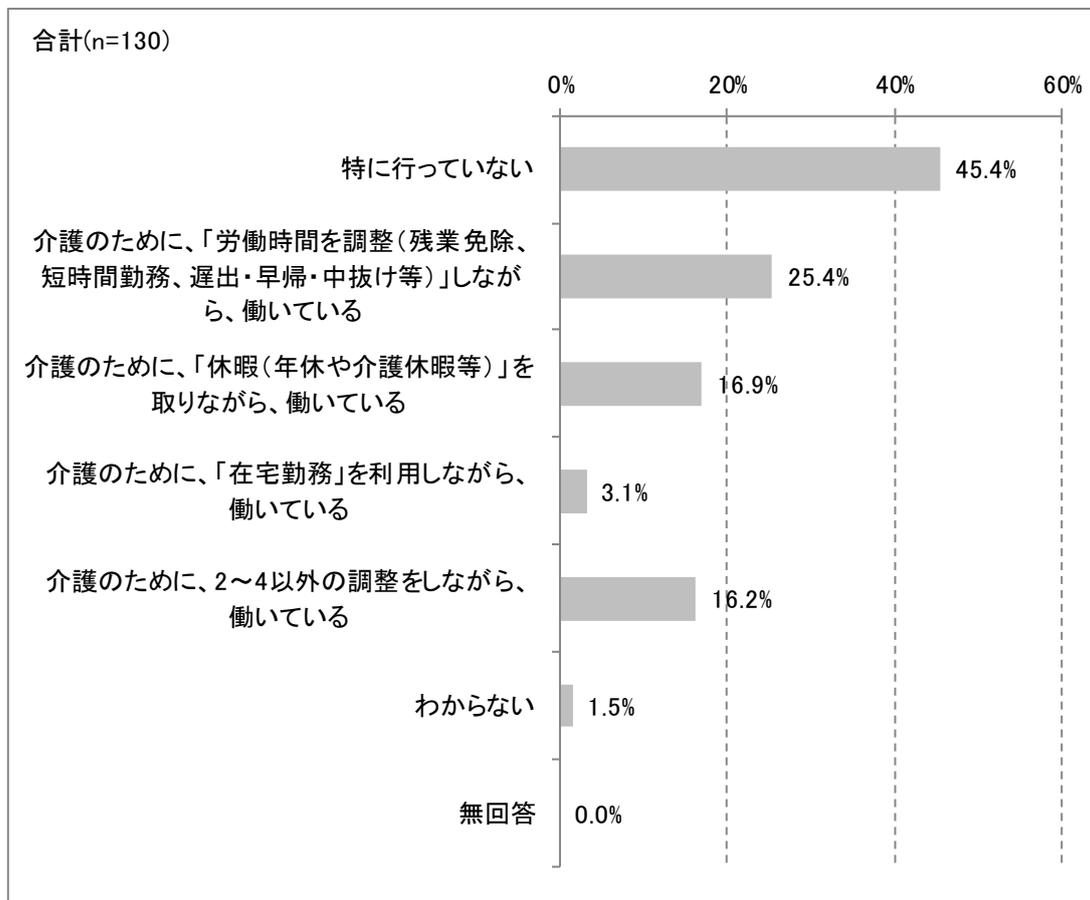
図表 4.71 サービス利用の組み合わせ



問12 介護をするにあたって、働き方の調整等をしていますか。(あてはまるものすべてに○)

主な介護者の働き方の調整状況は、「特に行っていない」が45.4%、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）しながら、働いている」が25.4%、「休暇（年休や介護休暇等）を取りながら、働いている」が16.9%の順となっています。

図表 4.72 主な介護者の働き方の調整状況(複数回答)

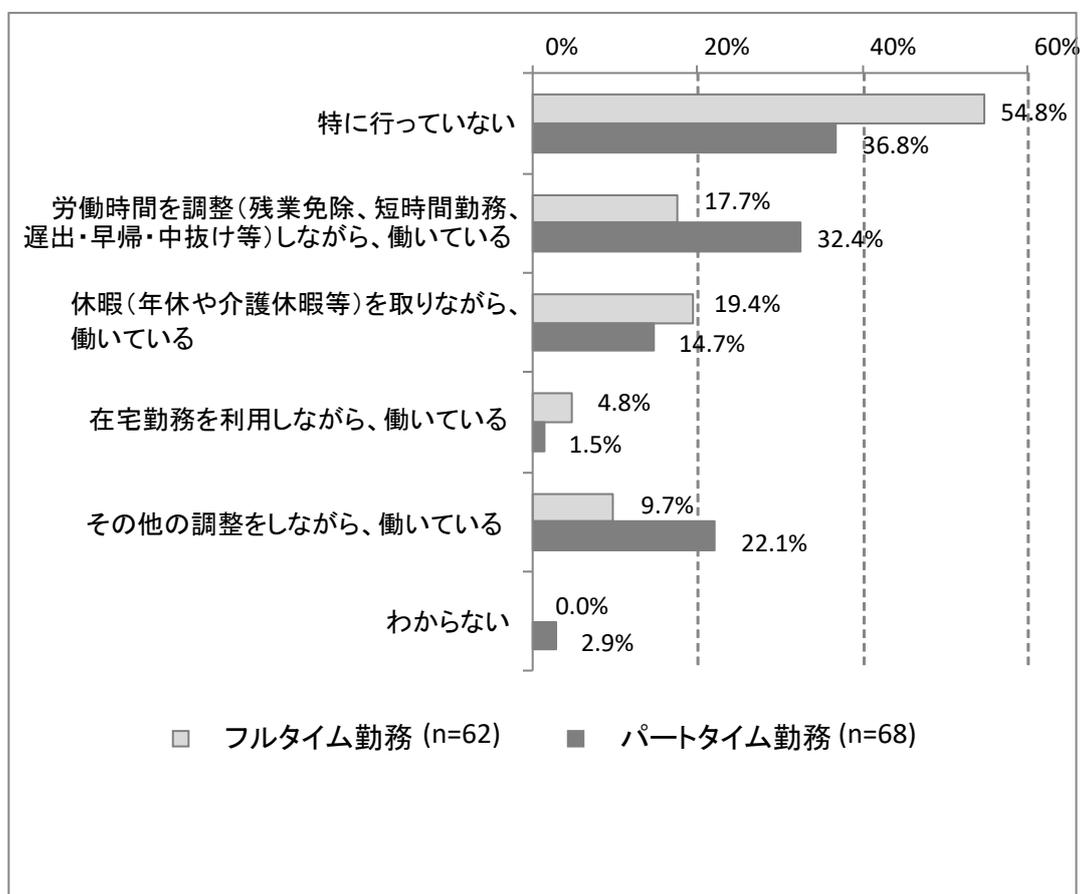


#### 第4章 在宅介護実態調査結果

就労状況別では、「フルタイム勤務」は、「休暇を取りながら、働いている」が 19.4%、「労働時間を調整しながら、働いている」が 17.7%の順でほぼ同じ割合となっています。

「パートタイム勤務」は、「労働時間を調整しながら、働いている」が 32.4%で最も多く、次いで「その他の調整をしながら、働いている」が 22.1%となっています。

図表 4.73 主な介護者の働き方の調整状況

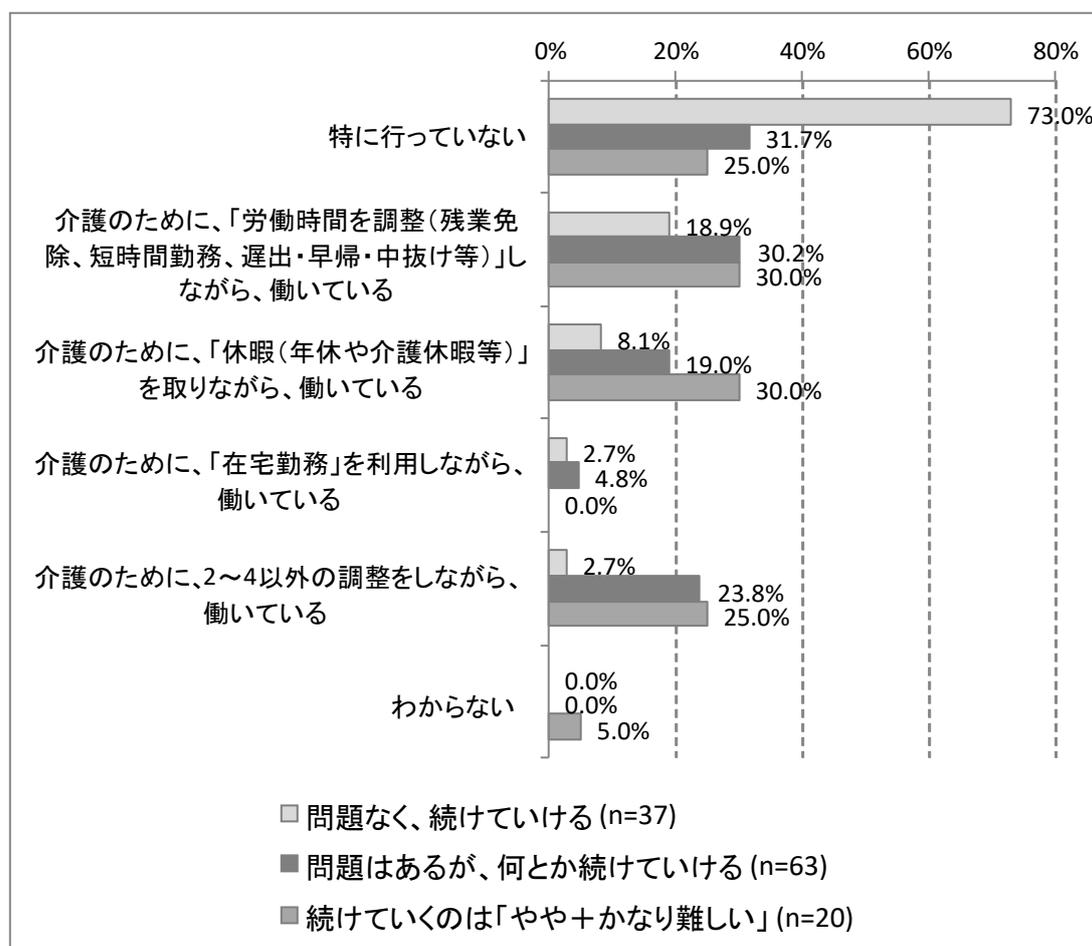


就労継続見込み別では、「問題なく、続けていける」は、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）しながら、働いている」が18.9%と最も多く、次いで「休暇を取りながら、働いている」が8.1%の順になっています。

「問題はあるが、何とか続けていける」は、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）しながら、働いている」が30.2%、「その他の調整をしながら、働いている」が23.8%、「休暇を取りながら、働いている」が19.0%の順となっています。

「続けていくのは『やや+かなり難しい』」は、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）しながら、働いている」と「休暇（年休や介護休暇等）を取りながら、働いている」がともに30.0%で最も多くなっています。

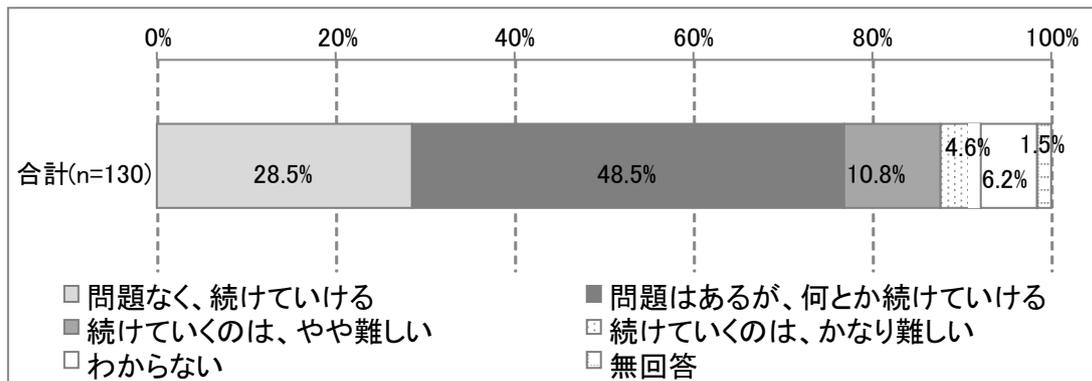
図表 4.74 主な介護者の働き方の調整状況  
(フルタイム勤務+パートタイム勤務)



問13 今後も働きながら介護を続けていけそうですか。(ひとつだけ○)

主な介護者の就労継続の可否に係る意識は、「問題はあるが、何とか続けていける」が48.5%、「問題なく、続けていける」が28.5%となっており、「問題はあるが、何とか続けていける」と「問題なく、続けていける」を合わせた『続けていける』割合は、7割台と多くなっています。

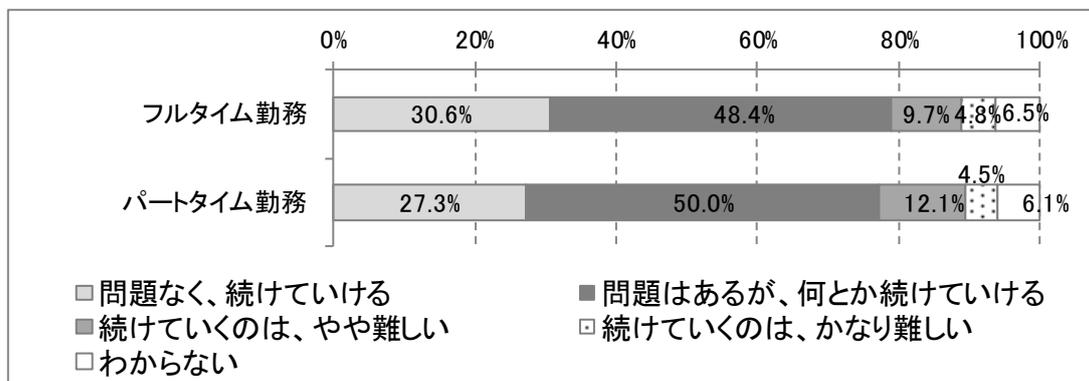
図表 4.75 主な介護者の就労継続の可否に係る意識(単数回答)



主な介護者の就労状況別では、「フルタイム勤務」は、「問題はあるが、何とか続けていける」が48.4%、「問題なく、続けていける」が30.6%と、合わせて79.0%が『続けていける』となっています。

「パートタイム勤務」は、「問題はあるが、何とか続けていける」が50.0%、「問題なく、続けていける」が27.3%と、合わせて77.3%が『続けていける』となっています。

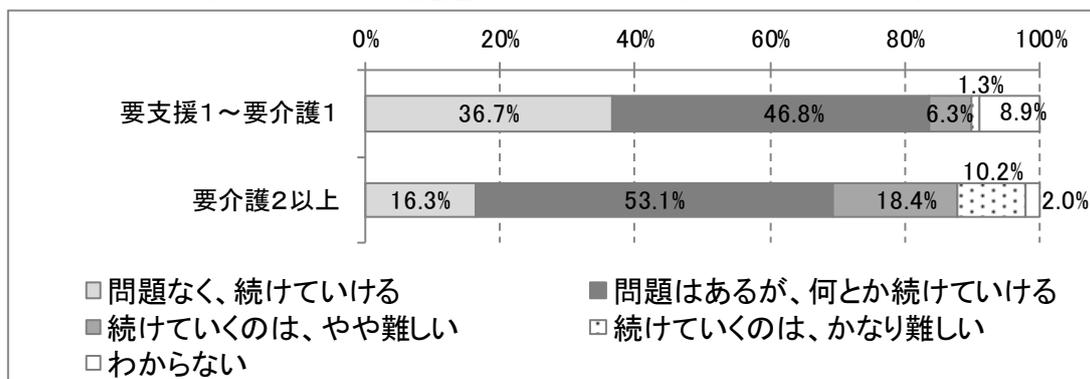
図表 4.76 就労継続見込み



要介護度別では、「要支援1～要介護1」の介護者は、「問題はあるが、何とか続けていける」が46.8%、「問題なく、続けていける」が36.7%と、合わせて83.5%が『続けていける』となっています。

「要介護2以上」の介護者は、「問題はあるが、何とか続けていける」が53.1%、「問題なく、続けていける」が16.3%と、合わせて69.4%が『続けていける』となっています。

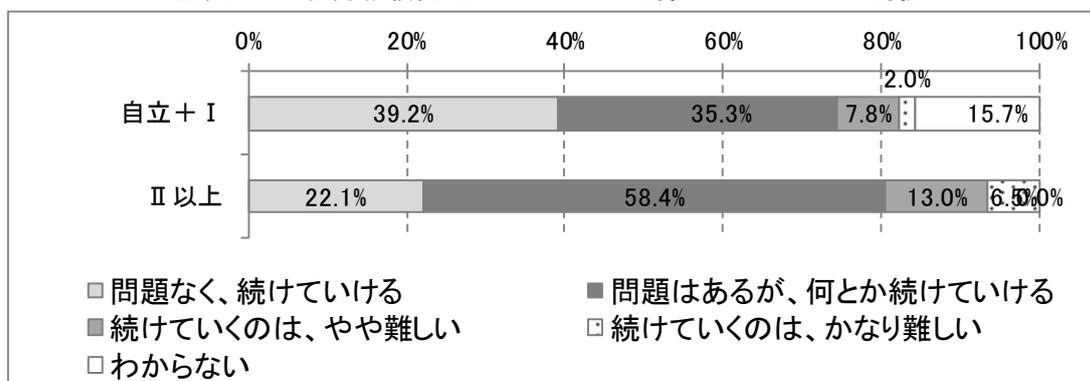
図表 4.77 就労継続見込み(フルタイム勤務+パートタイム勤務)



認知症自立度別では、「自立+I」の介護者は、「問題なく、続けていける」が39.2%、「問題はあるが、何とか続けていける」が35.3%と、合わせて74.5%が『続けていける』となっています。

「II以上」の介護者は、「問題はあるが、何とか続けていける」が58.4%、「問題なく、続けていける」が22.1%と、合わせて80.5%が『続けていける』となっています。

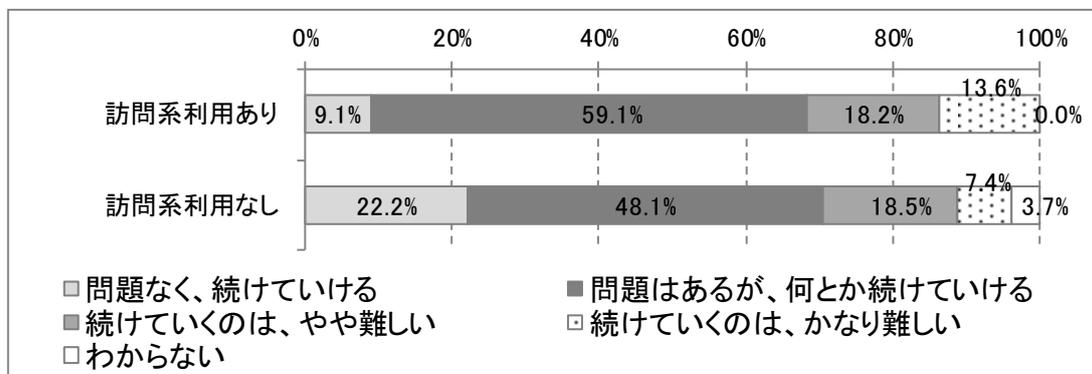
図表 4.78 就労継続見込み(フルタイム勤務+パートタイム勤務)



第4章 在宅介護実態調査結果

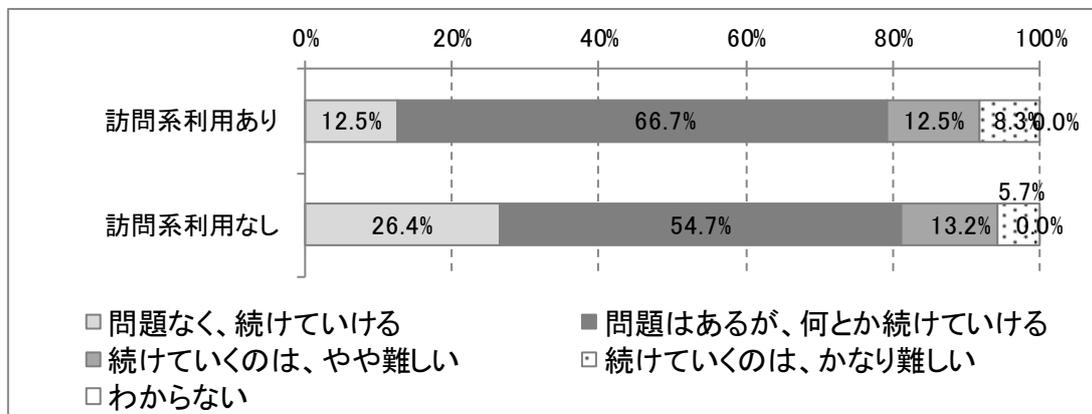
要介護2以上、かつフルタイム勤務+パートタイム勤務の介護者について、就労継続見込みをみると、「訪問系利用あり」、「訪問系利用なし」のいずれも、「問題なく、続けていける」と「問題はあるが、何とか続けていける」を合わせた『続けていける』が約7割となっています。

図表 4.79 サービス利用の組み合わせ別・就労継続見込み  
(要介護2以上、フルタイム勤務+パートタイム勤務)



認知症自立度Ⅱ以上、かつフルタイム勤務+パートタイム勤務の介護者について、今後の就労継続見込みをみると、「訪問系利用あり」、「訪問系利用なし」のいずれも、「問題なく、続けていける」と「問題はあるが、何とか続けていける」を合わせた『続けていける』が約8割となっています。

図表 4.80 サービス利用の組み合わせ別・就労継続見込み  
(認知症自立度Ⅱ以上、フルタイム勤務+パートタイム勤務)

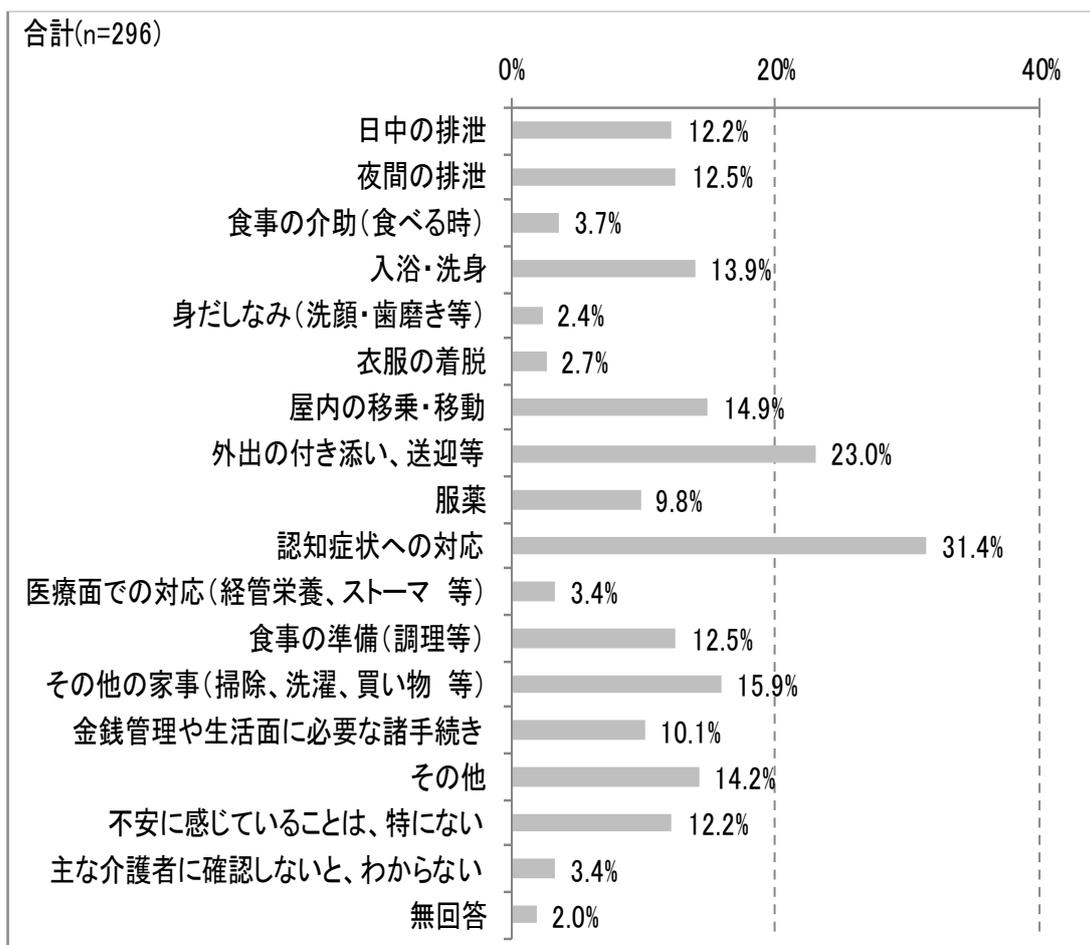


(8) 介護者が不安に感じること

問 14 現在の生活を継続するにあたって、主な介護者が不安に感じることはどれですか。  
(3つまで○)

不安に感じる介護は、「認知症状への対応」が 31.4%、次いで「外出の付き添い、送迎等」が 23.0%となっており、その他の介護は1割前後、または2～3%と少なくなっています。

図表 4.81 在宅生活の継続に向けて、主な介護者が不安に感じる介護(複数回答)



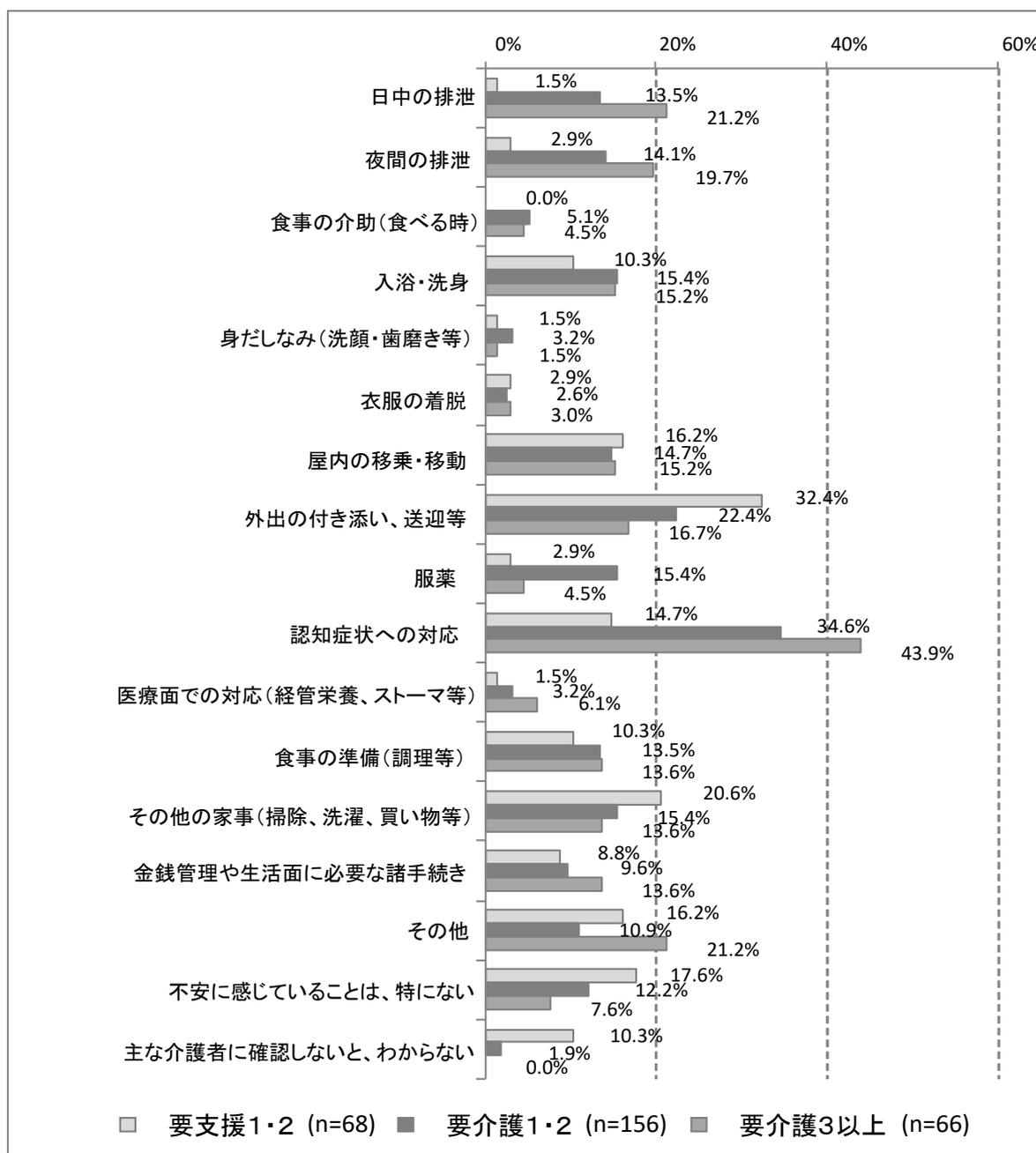
#### 第4章 在宅介護実態調査結果

要介護度別では、「要支援1・2」は、「外出の付き添い、送迎等」が32.4%で最も多く、次いで「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」（20.6%）、「屋内の移乗・移動」（16.2%）の順となっています（「その他」（16.2%）を除く）。

「要介護1・2」は、「認知症状への対応」が34.6%と最も多く、次いで「外出の付き添い、送迎等」（22.4%）、「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」、「服薬」、「入浴・洗身」（ともに15.4%）の順となっています。

「要介護3以上」は、「認知症状への対応」が43.9%と最も多く、次いで「日中の排泄」（21.2%）、「夜間の排泄」（19.7%）が約2割となっています（「その他」（21.2%）を除く）。

図表 4.82 主な介護者が不安に感じる介護

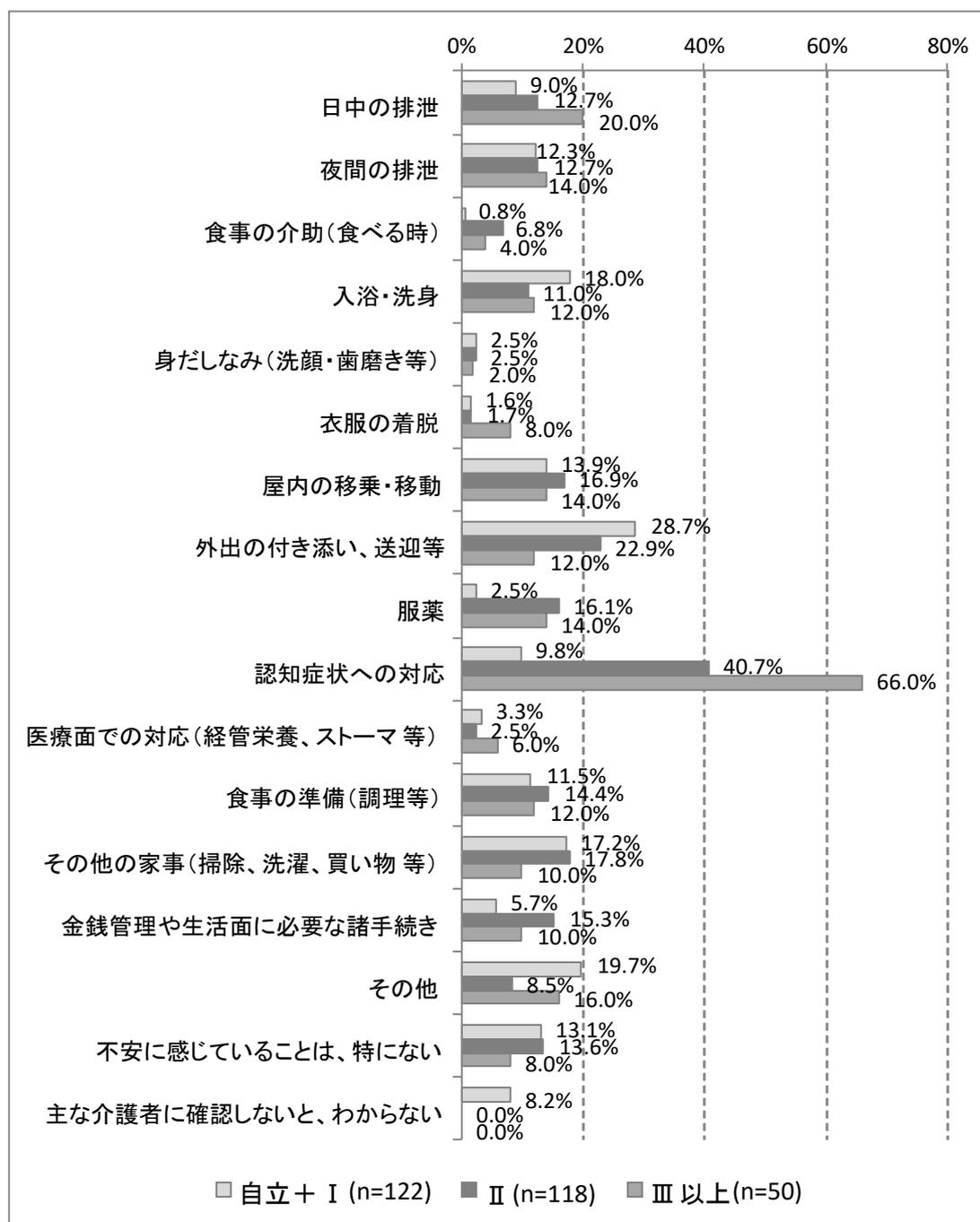


認知症自立度別では、「自立+ I」は、「外出の付き添い、送迎等」が28.7%で最も多く、次いで「入浴・洗身」(18.0%)、「その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)」(17.2%)の順となっています(「その他」(19.7%)を除く)。

「II」は、「認知症状への対応」が40.7%と最も多く、次いで「外出の付き添い、送迎等」(22.9%)、「その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)」(17.8%)の順となっています。

「III以上」は、「認知症状への対応」が66.0%と最も多く、次いで「日中の排泄」(20.0%)、「夜間の排泄」(14.0%)、「服薬」(14.0%)の順となっています(「その他」(16.0%)を除く)。

図表 4.83 主な介護者が不安に感じる介護



第4章 在宅介護実態調査結果

就労状況別及び就労継続見込み別では、「問題なく、続けていける」介護者は、「屋内の移乗・移動」、「外出の付き添い、送迎等」、「認知症状への対応」がともに16.2%で最も多く、次いで「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が13.5%、「夜間の排泄」、「食事の準備（調理等）」がともに10.8%の順となっています（「その他」（18.9%）を除く）。

「問題はあるが、何とか続けていける」介護者は、「認知症状への対応」が36.5%で最も多く、次いで「外出の付き添い、送迎等」（27.0%）、「夜間の排泄」（19.0%）の順となっています。

図表 4.84 主な介護者が不安に感じる介護  
（フルタイム勤務+パートタイム勤務）

